

トヨタ純正 ウェルカムライト

取付要領書

このたびは、トヨタ純正ウェルカムライトをお買い上げいただきありがとうございます。
本書はウェルカムライトの取り付け要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。
別紙の取扱書は、必ずお客様にお渡しください。

品番

| | |
|----|-------------|
| 品番 | 08533-52120 |
|----|-------------|

構成部品

| No. | 品名 | 品番 | 個数 |
|-----|--------------------------|-------------|----|
| ① | クリップ | — | 2 |
| ② | LEDライトASSY | — | 2 |
| ③ | コントローラー | 08533-52040 | 1 |
| ④ | ハーネスASSY | — | 1 |
| ⑤ | 2Pコネクタハウジング (乳白色)(オス) | — | 2 |
| ⑥ | 2Pコネクタハウジング (乳白色)(メス) | — | 2 |
| ⑦ | クランプ | — | 40 |
| ⑧ | スポンジテープ | — | 3 |
| ⑨ | プロテクトシート | — | 2 |
| ⑩ | ハーネスチューブ | — | 2 |
| ⑪ | 型紙 | — | 1 |
| ⑫ | 取扱書 | — | 1 |

補給品番

| 品番 | 品名 | 構成部品 |
|-------------|-------------|-------------------|
| 08533-00030 | LED ASSYセット | ①、②、⑤、⑨、⑩、テープ(各1) |

注意

No.② LEDライトASSYには直接12Vを入力しないでください。
12Vを入力した場合、LEDが壊れて点灯しなくなります。

取り付けに必要な工具・部品等

・一般工具、電気ドリル、ドリル(φ3、φ6、φ10)、保護めがね、ヤスリ、モールディングリムーバー、ニッパー、ハサミ、メジャー(布)、針金、保護テープ、柔らかい布等、ガムテープ等、ビニールテープ、ウエス、脱脂剤等【イソプロピルアルコール(IPA)純度100%推奨】、掃除機、ドライヤー、ケガキ針、トルクレンチ

取り付け上の注意事項

この取付要領書では安全な作業をしていただく為、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています

- ⚠ 警告**…警告事項を守らないと生命の危機、または重大な傷害につながる恐れがあることを記載しています。
- ⚠ 注意**…注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたりする等の恐れがあることを記載しています。
注意…注意事項を守らないと車両や装備品が破損する等の恐れがあることを記載しています。
- 👉 アドバイス**…スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

- 車を水平な場所に停車してパーキングブレーキを引き、輪止めを確実に行ってください。
- 下回り作業中は安全に配慮し、エンジン始動及び乗車は絶対にしないでください。
- 車両部品の取りはずしに際しては、タッピング・スクリューやボルト、ナット類を紛失しないよう部品毎に整理し、復元作業時には間違いのないように配慮してください。また、車両及び取りはずした部品に傷を付けないよう取り扱いには充分注意してください。
- バッテリー復元作業終了後、車両機能部品に初期化が必要な部品がありますので、作業終了後は必ず初期化作業を行ってください。
- 貼り付け面に油脂分や汚れが付いていると脱落、剥がれの原因になりますので、脱脂剤等【イソプロピルアルコール(IPA)純度100%推奨】で十分に拭き取り、脱脂してください。
- 脱脂剤等【イソプロピルアルコール(IPA)純度100%推奨】を使用する場合は、火気に充分注意してください。

取り付ける前に

- バッテリーの(-)側ケーブルをはずす

部品の取り付けは

- 寸法にあった工具を使う
- 裏側に注意し、ハーネス噛み込みに注意する

配線は

- コネクタは本体を持ってはずす
- 車両ハーネスとまとめたり、クランプを使用して固定する
- コネクタは確実に接続する
- 無理に引っ張らない
- バリ・エッジ部は保護シート等で保護する
- グロメットから配線する場合は、防水処理を完全にする
- 車両部品が確実に復元できるようハーネスを処理する

クランプは

- クランプは締めすぎない
- 余った部分をカットする
- カットした末端が他のハーネスと接触しないようにする
- コネクタを異音がしないようにクランプする
- カットした末端が鋭利にならないようにカットする(ケガ防止)

取り付け完了後は

- 車両部品は確実に復元

⚠ 注意
バッテリー接続中に作業を行う場合は、エアバッグセンサー等に衝撃を与えないよう充分注意してください。

始業点検

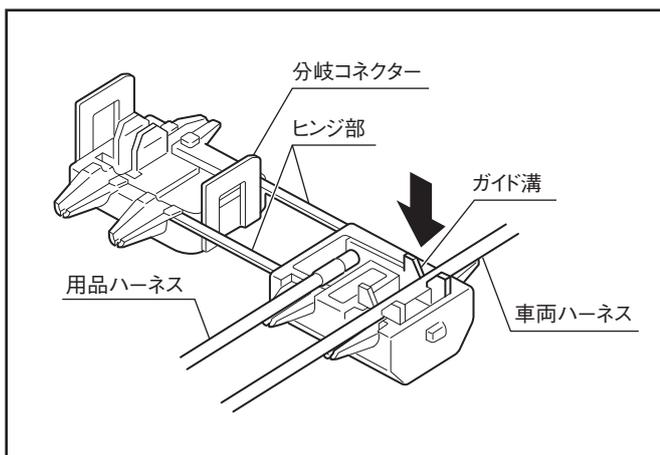
ドアミラー・ドアロック・パワーウィンドウ等、電気系統の作動確認を実施してください。

分岐コネクターの接続方法

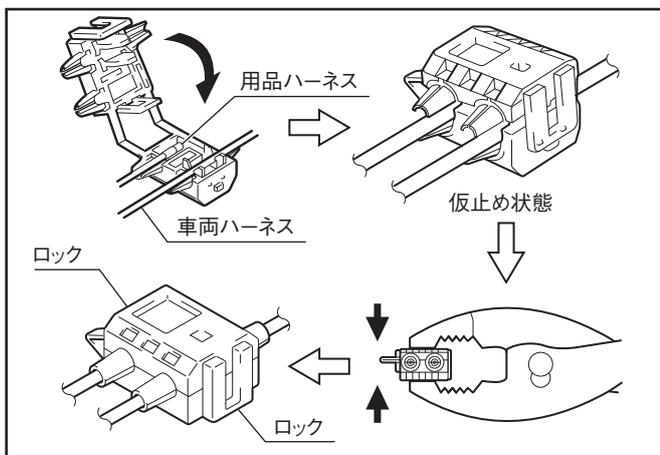
分岐コネクター使用上の注意事項

- (1) 車両のビニールチューブ等をカットする際は、車両ハーネスを傷付けないよう充分注意してください。
- (2) 分岐コネクター接続時に、クリック音と合わせてロック (2箇所) が確実に嵌合したことを確認してください。
- (3) 接続するコネクターの端子番号及び用品ハーネスと車両ハーネスの線色を確認し、誤った接続をしないよう充分注意してください。
- (4) 同一コネクターに複数の分岐コネクターを接続する場合は、接続位置をずらしてください。
- (5) ヒンジ部が破損しても確実にロック (2箇所) できれば性能上問題ありません。
- (6) 一度使用した分岐コネクターは再使用しないでください。誤って接続した場合、分岐コネクターを車両ハーネスに付けたまま用品ハーネスを切断し、ビニールテープで絶縁処理してください。

分岐コネクターの接続手順



1. 接続する車両ハーネスがビニールチューブ及びビニールテープで覆われている場合は、適量をカットしてください。
2. 接続する車両ハーネスを確実にガイド溝へ挿入してください。



3. 車両ハーネスをガイド溝に収めた後、分岐コネクターを折り返し仮止め状態を作り、プライヤー等の工具を使用して左右のロックがかかるまで確実に挟み込んでください。(クリック音を確認)
4. 分岐コネクターの異音防止の為、ビニールテープを巻いて処理してください。

車両部品の取りはずし概要

| No. | 車両取りはずし部品名称 |
|-----|------------------------------|
| ① | フロントアスカッププレート |
| ② | カウルサイドトリム |
| ③ | インパネアンダーカバーNo.2 |
| ④ | グラブコンパートメントドア |
| ⑤ | クラスターフィニッシュパネル ガーニッシュロワー |
| ⑥ | スイッチホールベース |
| ⑦ | インパネフィニッシュロワーパネル |
| ⑧※ | シフトノブ |
| ⑨※ | リテーナー |
| ⑩※ | スプリング |
| ⑪ | フロントコンソールボックス |
| ⑫ | インパネアンダーカバーNo.1 |
| ⑬ | インパネサイドパネル |
| ⑭ | インパネフィニッシュロワーパネルASSY |
| ⑮ | インパネフィニッシュ ロワーパネルSUB-ASSY |
| ⑯ | フロントドアローフレーム ブラケットガーニッシュ |
| ⑰ | フロントドアパワーウインドウスイッチ |
| ⑱ | フロントドアトリムガーニッシュ |
| ⑲ | フロントドアトリムボード |
| ⑳ | フロントドアサービスホールカバー |
| ㉑ | フロントドアスピーカー |
| ㉒ | ドアミラーASSY |

※:M/T車のみ取りはずし

配線概要

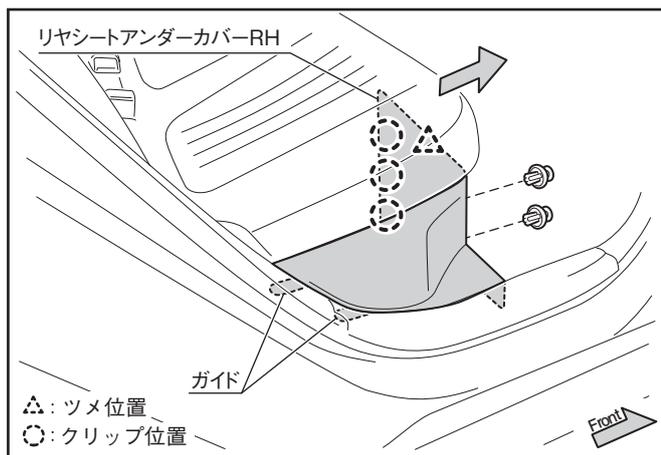
| | |
|--------------|---|
| P18-3 | 2Pコネクタハウジング(乳白色)(オス) 1番(赤)挿入 2番(黒)挿入 |
| P21-2 | 2Pコネクタハウジング(乳白色)(メス) 1番(赤)挿入 2番(黒)挿入 |
| P21-3 | サブハーネス to LEDライトASSY 乳白色2P |
| P22-4 | ハーネスASSY to サブハーネス 乳白色2P |
| P24-2 | 白色13Pコネクタ 2番(車両:赤)(用品:青) 5番(車両:茶)(用品:赤) 9番(車両:白・黒)(用品:黒) 12番(車両:空色)(用品:黄) |
| P25-3 | ハーネスASSY to サブハーネス 乳白色2P |
| P27-2 | コントローラー 乳白色8P |

P18-3 は、本文の記載と対応しています。

┌───┐ 記載箇所

└───┘ 記載ページ

車両部品の取りはずし要領

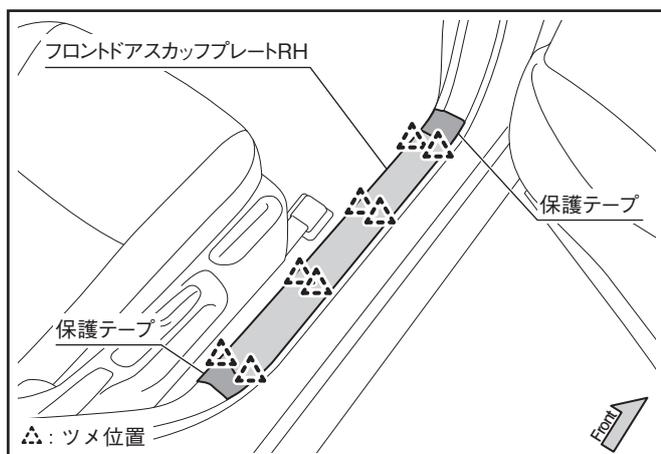


バッテリー (-) 端子の取りはずし 〈ハイブリッド車の場合〉

1. クリップ (2 個) をはずす。
2. ツメ及びクリップ (3 箇所) の嵌合をはずし、リヤシートアンダーカバー RH を取りはずす。
3. 補機バッテリーの (-) 端子を取りはずす。

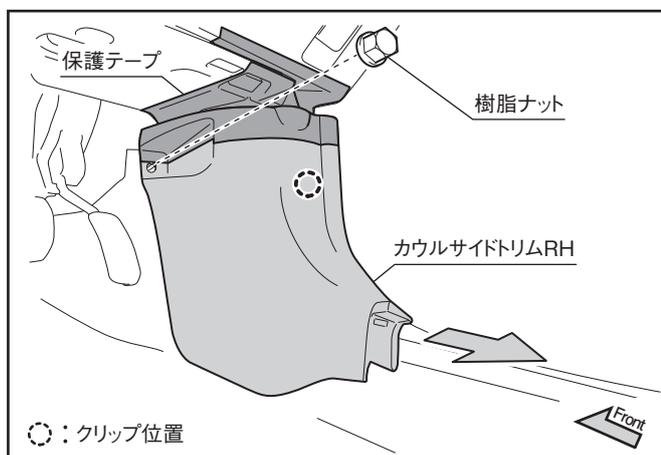
〈ガソリン車の場合〉

1. フロントフードを開き、バッテリーの (-) 端子を取りはずす。



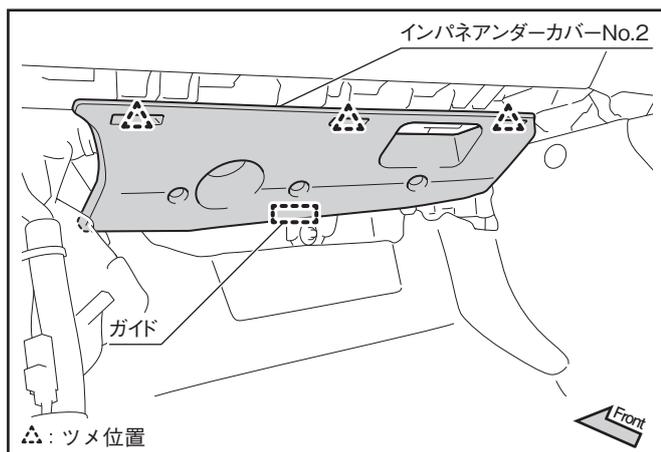
フロントドアスカッププレートの取りはずし

1. フロントドアスカッププレート RH の周りに傷付き防止用の保護テープを貼り付ける。
2. ツメ (8 箇所) の嵌合をはずし、フロントドアスカッププレート RH を取りはずす。
3. 同様に、フロントドアスカッププレート LH を取りはずす。



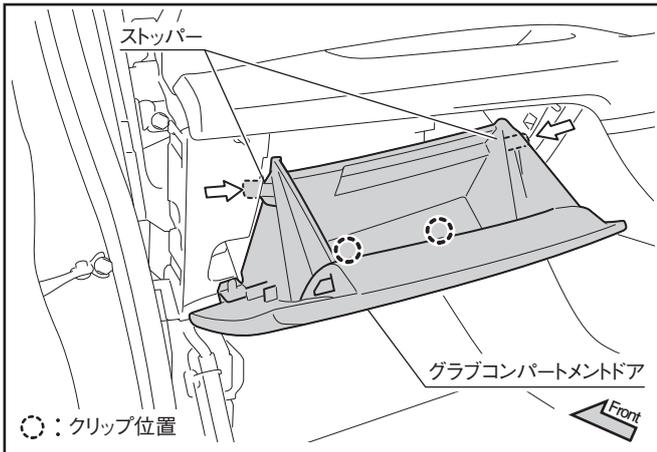
カウルサイドトリムの取りはずし

1. カウルサイドトリム RH 及びカウルサイドトリム RH の周りに傷付き防止用の保護テープを貼り付ける。
2. 樹脂ナット及びクリップの嵌合をはずし、カウルサイドトリム RH を矢印方向に取りはずす。
3. 同様に、カウルサイドトリム LH を取りはずす。



インパネアンダーカバー No.2 の取りはずし

1. ツメ (3 箇所) の嵌合をはずし、インパネアンダーカバー No.2 を取りはずす。

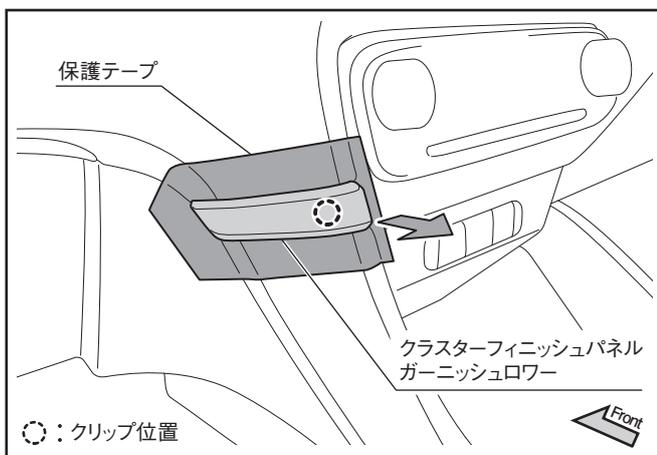


グラブコンパートメントドアの取りはずし

1. グラブコンパートメントドアの両サイドを内側へ押し、インストルメントパネルからストッパーをはずす。
2. グラブコンパートメントドアを水平近くまで開き、クリップ (2箇所) の嵌合をはずし、取りはずす。

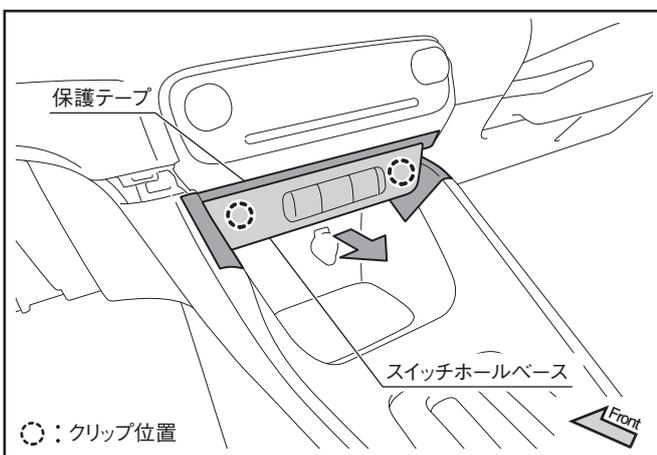
注意

復元後のガタつきの発生原因となりますので必ず水平近くまで開いてから、取りはずしてください。



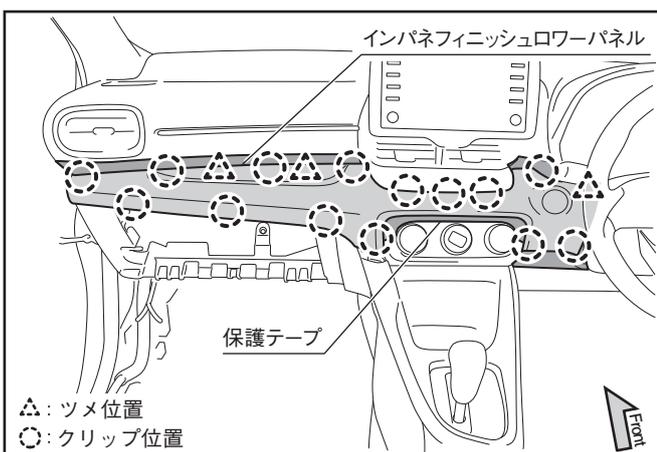
クラスターフィニッシュパネルガーニッシュロウの取りはずし

1. クラスターフィニッシュパネルガーニッシュロウの周りに傷付き防止用の保護テープを貼り付ける。
2. クリップの嵌合をはずし、クラスターフィニッシュパネルガーニッシュロウを矢印方向に取りはずす。



スイッチホールベースの取りはずし

1. スイッチホールベースの周りに傷付き防止用の保護テープを貼り付ける。
2. クリップ (2箇所) の嵌合をはずし、スイッチホールベースを取りはずす。

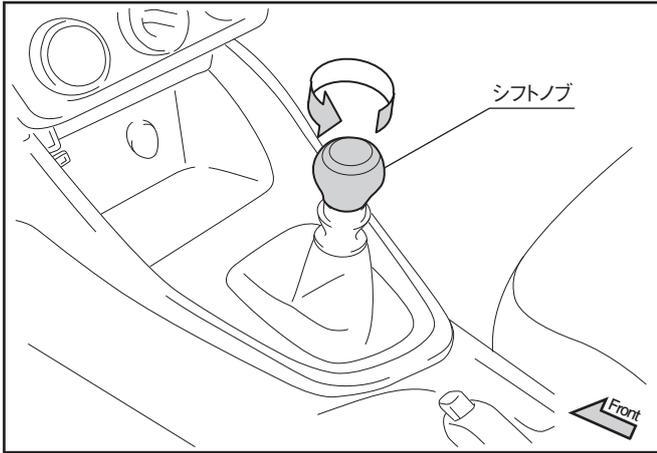


インパネフィニッシュロウパネルの取りはずし

1. インパネフィニッシュロウパネルの周りに傷付き防止用の保護テープを貼り付ける。
2. ツメ (4箇所) 及びクリップ (14箇所) の嵌合をはずし、インパネフィニッシュロウパネルを取りはずす。

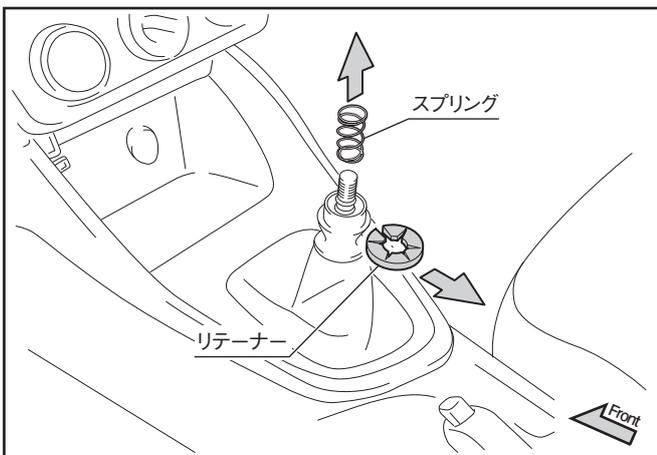
アドバイス

年式によりツメ及びクリップの位置や個数が異なる場合があります。

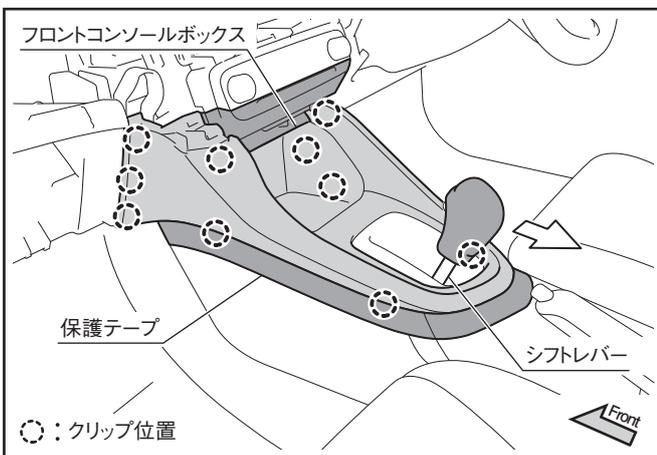


フロントコンソールボックスの取りはずし

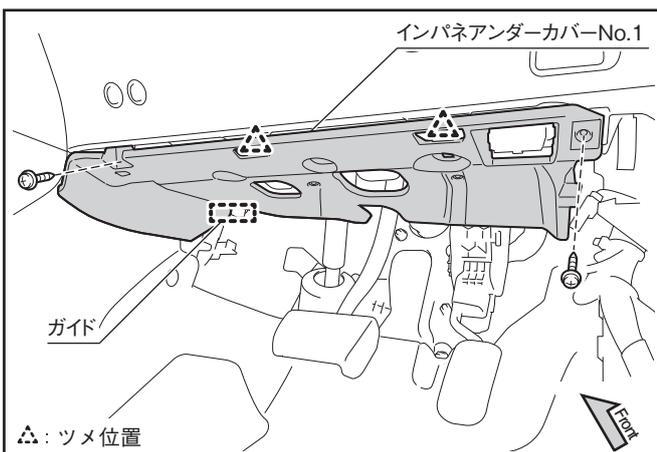
1. (M/T車のみ)
図に従い、シフトノブを取りはずす。



2. (M/T車のみ)
図に従い、リテーナーをはずし、スプリングをはずす。

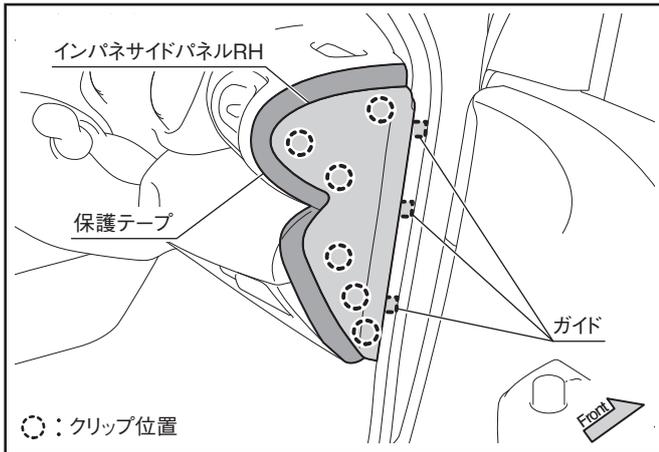


3. (A/T車のみ)
シフトレバーをDレンジに操作する。
4. (A/T車、M/T車共通作業)
シフトノブ及びフロントコンソールボックスの周りに傷付き防止用の保護テープを貼り付ける。
5. (A/T車、M/T車共通作業)
クリップ (10箇所) の嵌合をはずし、フロントコンソールボックスを取りはずす。



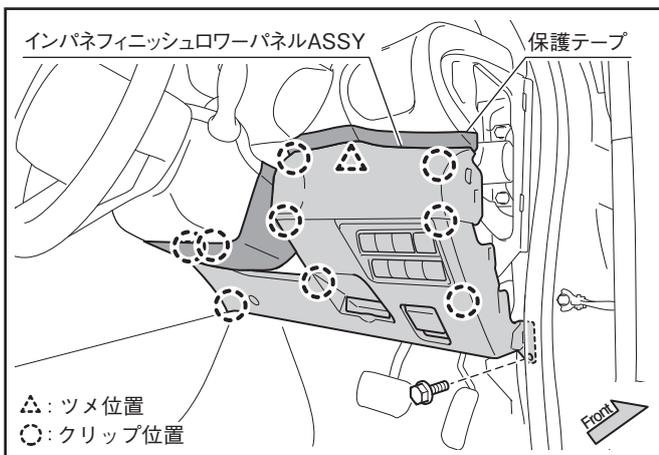
インパネアンダーカバー No.1 の取りはずし

1. スクリュー (2本) 及びツメ (2箇所) の嵌合をはずし、インパネアンダーカバー No.1 を取りはずす。



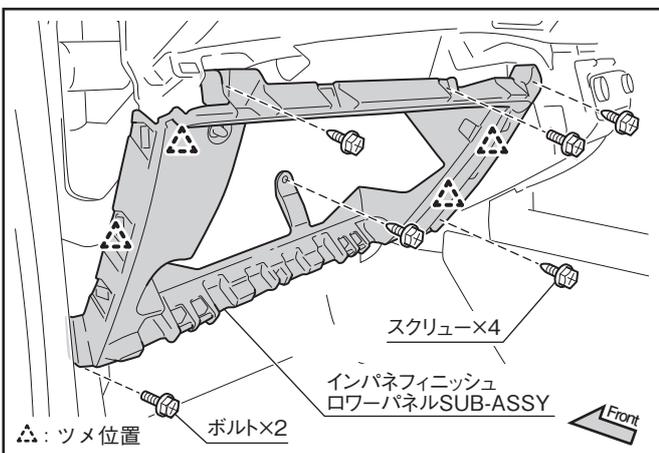
インパネサイドパネルの取りはずし

1. インパネサイドパネル RH の周りに傷付き防止用の保護テープを貼り付ける。
2. クリップ (6箇所) の嵌合をはずし、インパネサイドパネル RH を取りはずす。
3. 同様に、インパネサイドパネル LH を取りはずす。



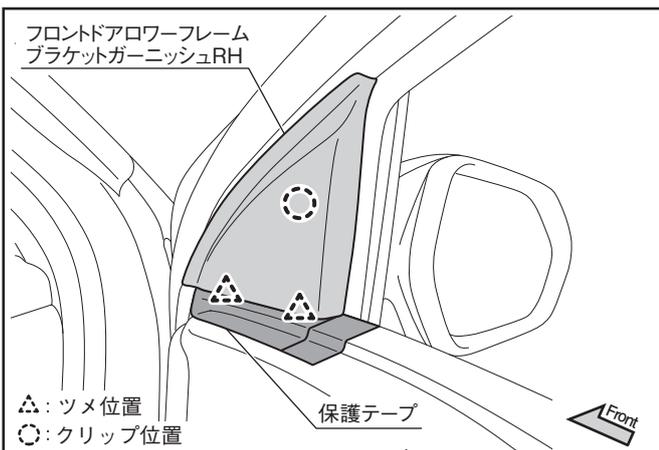
インパネフィニッシュローワーパネル ASSY の取りはずし

1. インパネフィニッシュローワーパネル ASSY の周りに傷付き防止用の保護テープを貼り付ける。
2. ボルト、ツメ及びクリップ (9箇所) の嵌合をはずし、インパネフィニッシュローワーパネル ASSY を取りはずす。



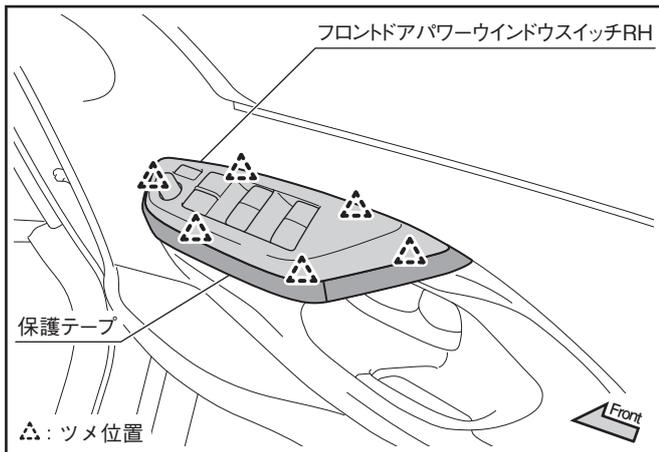
インパネフィニッシュローワーパネル SUB-ASSY の取りはずし

1. ボルト (2本)、スクリュー (4本) 及びツメ (4箇所) の嵌合をはずし、インパネフィニッシュローワーパネル SUB-ASSY を取りはずす。



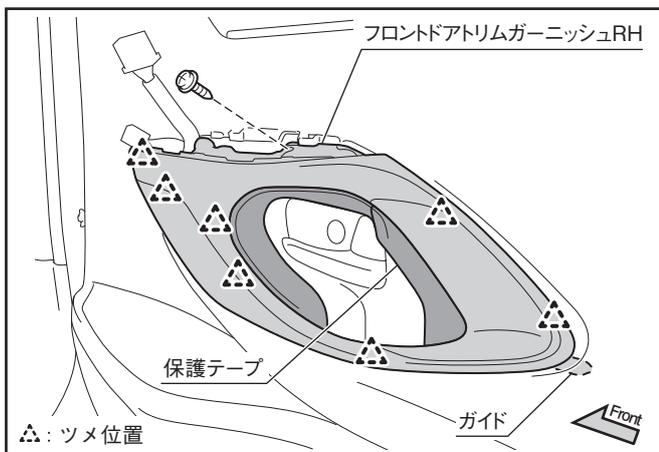
フロントドアローワーフレームブラケットガーニッシュの取りはずし

1. フロントドアローワーフレームブラケットガーニッシュ RH の周りに傷付き防止用の保護テープを貼り付ける。
2. ツメ (2箇所) 及びクリップの嵌合をはずし、フロントドアローワーフレームブラケットガーニッシュ RH を取りはずす。
3. 同様に、フロントドアローワーフレームブラケットガーニッシュ LH を取りはずす。



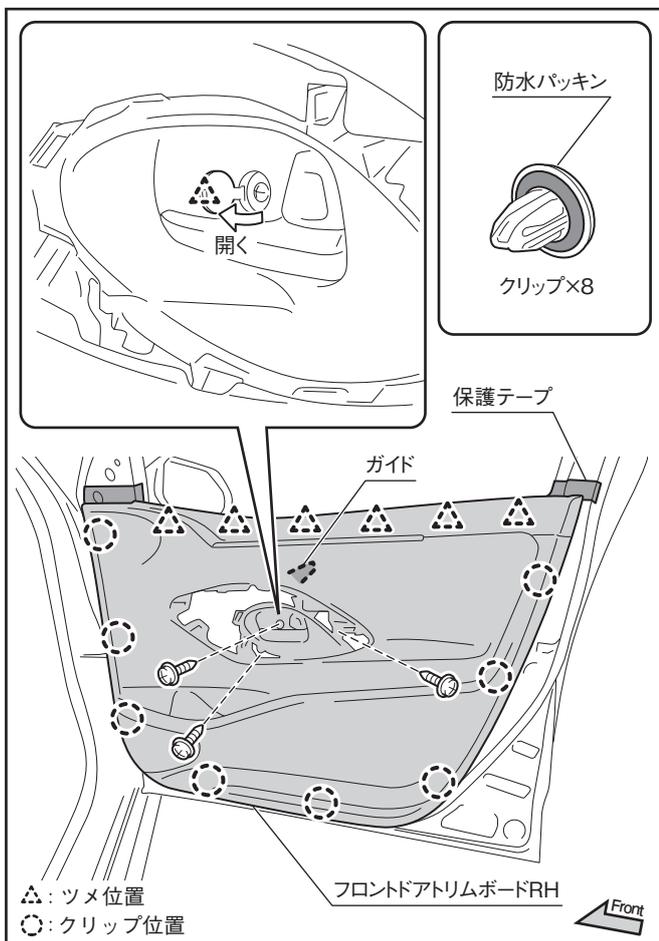
フロントドアパワーウインドウスイッチの取りはずし

1. フロントドアパワーウインドウスイッチ RH の周りに傷付き防止用の保護テープを貼り付ける。
2. ツメ (6箇所) の嵌合をはずし、フロントドアパワーウインドウスイッチ RH を取りはずす。
3. 同様に、フロントドアパワーウインドウスイッチ LH を取りはずす。



フロントドアトリムガーニッシュの取りはずし

1. フロントドアトリムガーニッシュ RH の周りに傷付き防止用の保護テープを貼り付ける。
2. スクリュー及びツメ (7箇所) の嵌合をはずし、フロントドアトリムガーニッシュ RH を取りはずす。
3. 同様に、フロントドアトリムガーニッシュ LH を取りはずす。

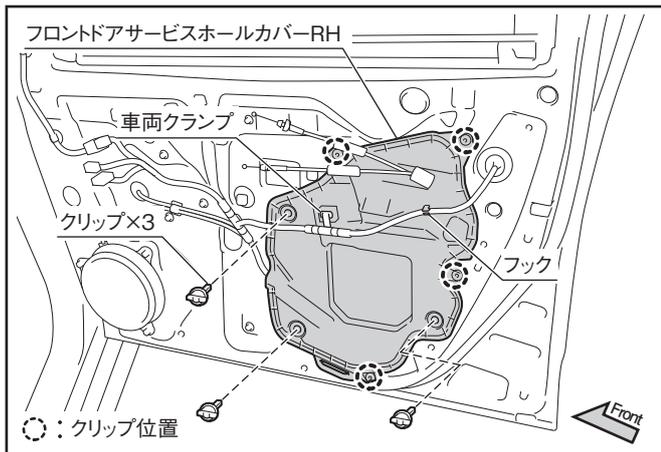


フロントドアトリムボードの取りはずし

1. 図に従い、ドアパネルのガラスフレーム部に傷付き防止用の保護テープを貼り付ける。
2. ツメの嵌合をはずし、フロントドアインサイドハンドル RH 奥のカバーを開く。
3. スクリュー (3本)、ツメ (6箇所) 及びクリップ (8箇所) の嵌合をはずす。
4. フロントドアトリムボード RH を手前に引き、フロントドアインサイドハンドル上部にあるガイドをドアパネルからはずす。
5. フロントドアインサイドハンドル RH からドアロックケーブル及びドアオープナーケーブルを取りはずす。
6. 同様に、フロントドアトリムボード LH を取りはずす。

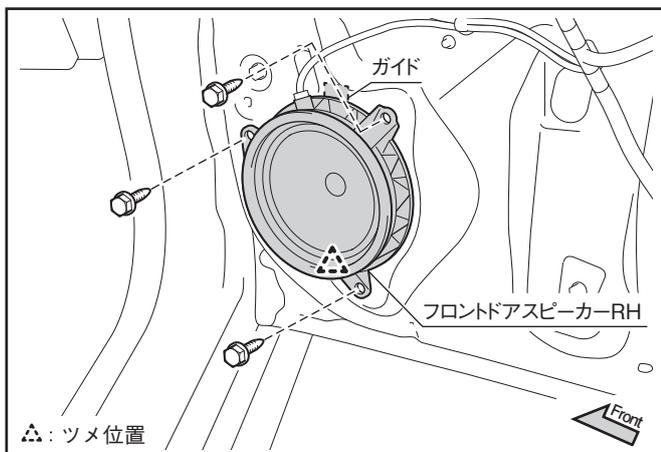
注意

- (1) クリップの防水パッキンの脱落に注意してください。
- (2) クリップの防水パッキンがドアパネルに張り付いている場合は、クリップ側に付け直してください。



フロントドアサービスホールカバーの取りはずし

1. 図に従い、クリップ (3 個) をはずす。
2. クリップ (4 箇所) 及び車両クランプの嵌合をはずし、フロントドアサービスホールカバー RH を取りはずす。
3. 同様に、フロントドアサービスホールカバー LH を取りはずす。



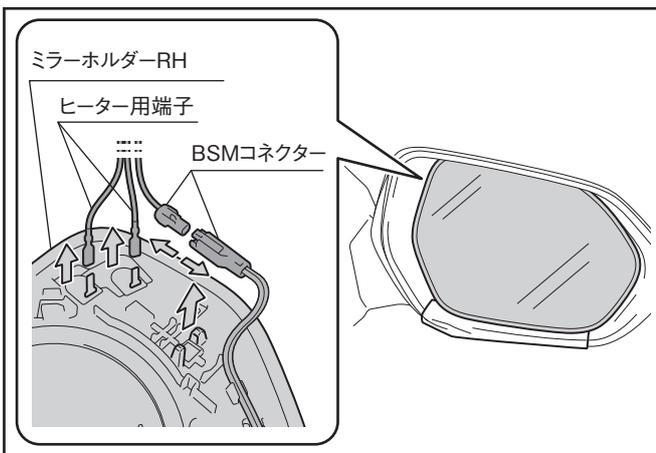
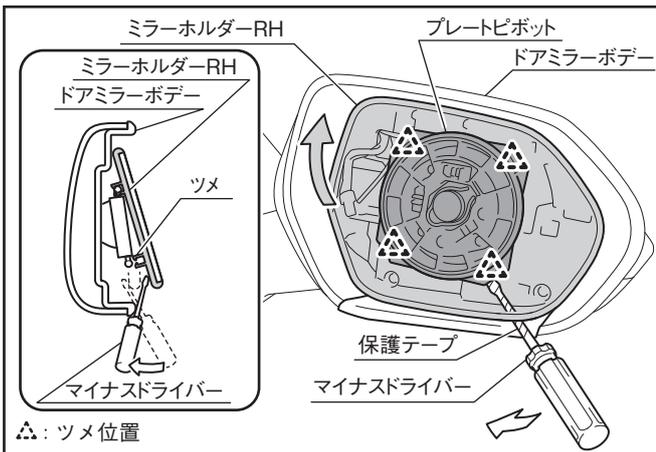
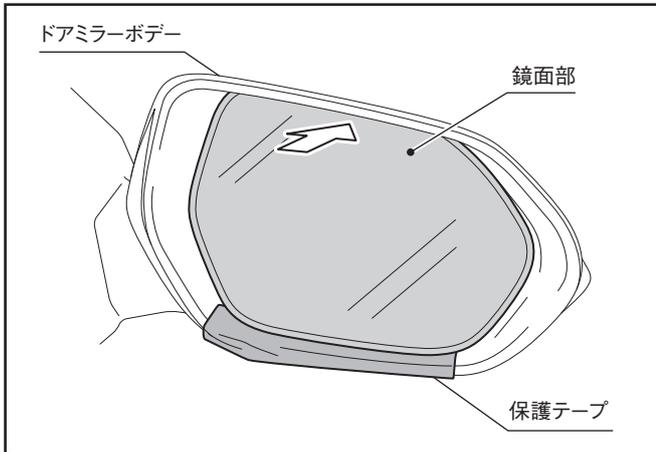
フロントドアスピーカーの取りはずし

1. スクリュー (3 本) をはずす。
2. ツメの嵌合をはずし、フロントドアスピーカー RH を取りはずす。
3. 同様に、フロントドアスピーカー LH を取りはずす。

LEDライトASSY組み付け作業

アドバイス

本ページ「ミラーホルダー RH の取りはずし」から18ページ「ドアミラー ASSY RH の復元」までは、LH 側（助手席側）も同様に作業を行ってください。



ミラーホルダー RH の取りはずし

注意

- (1) 鏡面部に指紋や汚れを付けないよう布手袋をするか、きれいな布を当てて鏡面部を押ししてください。
- (2) ミラーホルダー RH は再使用する為、無理に引っ張ってツメを破損させたり、意匠面に傷を付けないよう慎重に作業してください。

1. ドアミラーボデーの下側に傷付き防止用の保護テープを貼り付ける。
2. 鏡面上部を押し、鏡面部を上向きに傾ける。
3. 図に従い、保護テープを巻いたマイナスドライバーをミラーホルダー RH とプレートピボットの間に入し、ツメの嵌合をはずす。

注意

嵌合をはずさずに無理にミラーホルダーを引くと、アクチュエーター機構部がはずれたり、鏡面部が割れる恐れがありますので充分注意してください。

4. 嵌合をはずし隙間ができたミラーホルダー RH とプレートピボットの上に保護テープを巻いたマイナスドライバーを挿入し、残りのツメ (3箇所) の嵌合をはずす。

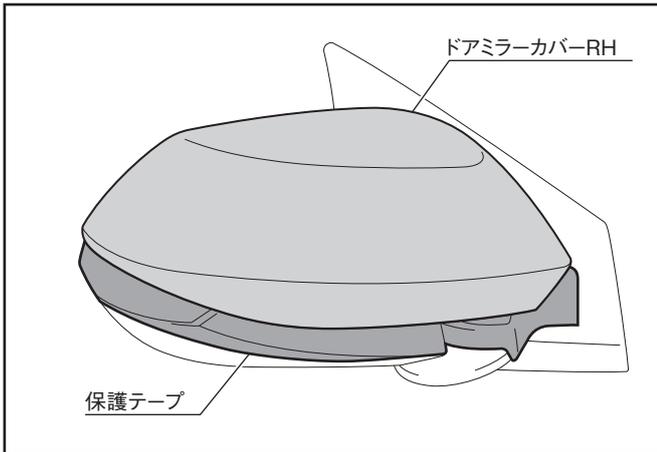
注意

取りはずしたミラーホルダーは、破損しないよう復元時まで大切に保管してください。

5. ミラーヒーター装着車は、ミラーホルダー RH 背面からヒータ用端子 (2本) を平行に引き抜く。
6. BSM 装着車は、BSM コネクタをミラーホルダー RH から取りはずす。
7. BSM コネクタの接続をはずし、ミラーホルダー RH を取りはずす。

注意

ミラーホルダー側の端子やヒーター回路を破損しないよう慎重に作業を行ってください。

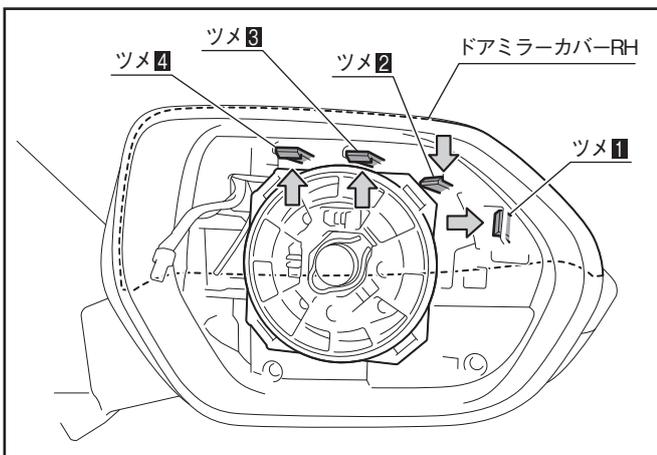


ドアミラーカバー RH の取りはずし

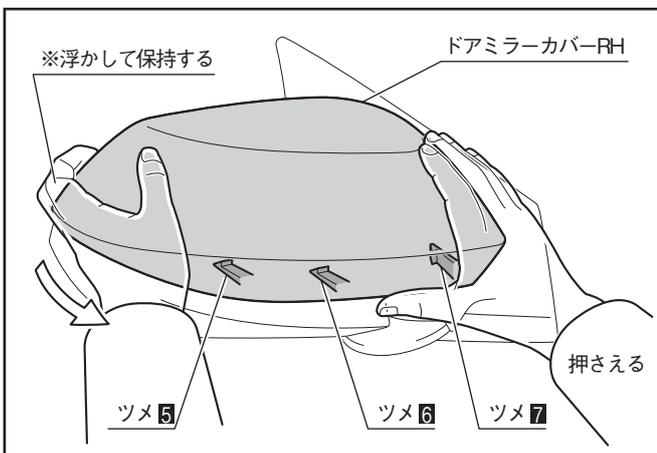
注意

- (1) ドアミラーカバーは再使用する為、無理に引っ張ってツメを破損させたり、意匠面に傷を付けないよう慎重に作業してください。
- (2) 脱落及びツメの破損を防止する為、ドアミラーカバーを保持しながら作業を行ってください。

1. 図に従い、ドアミラーカバー RH 周辺に傷付き防止用の保護テープを貼り付ける。

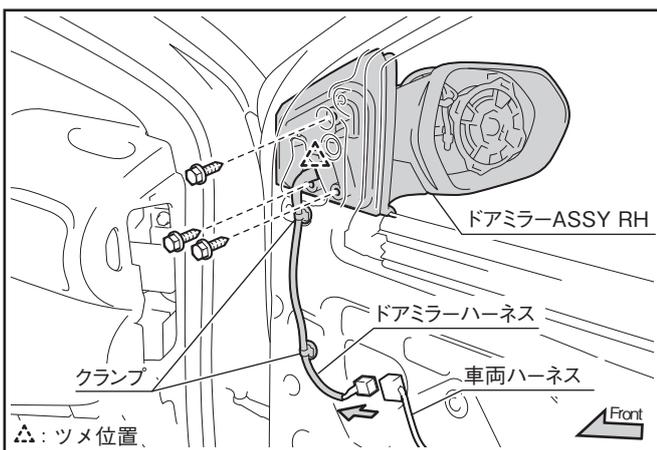


2. 図に従い、保護テープを巻いたマイナスドライバーでドアミラーカバー RH のツメ①～④を左図の矢印の方向に押しながら嵌合をはずす。



3. ドアミラーカバー RH の先端部 (図中※部) を浮かして保持する。

4. 図中矢印方向へめくるように引いて、残りのツメ⑤～⑦の嵌合をはずし、ドアミラーカバー RH を取りはずす。

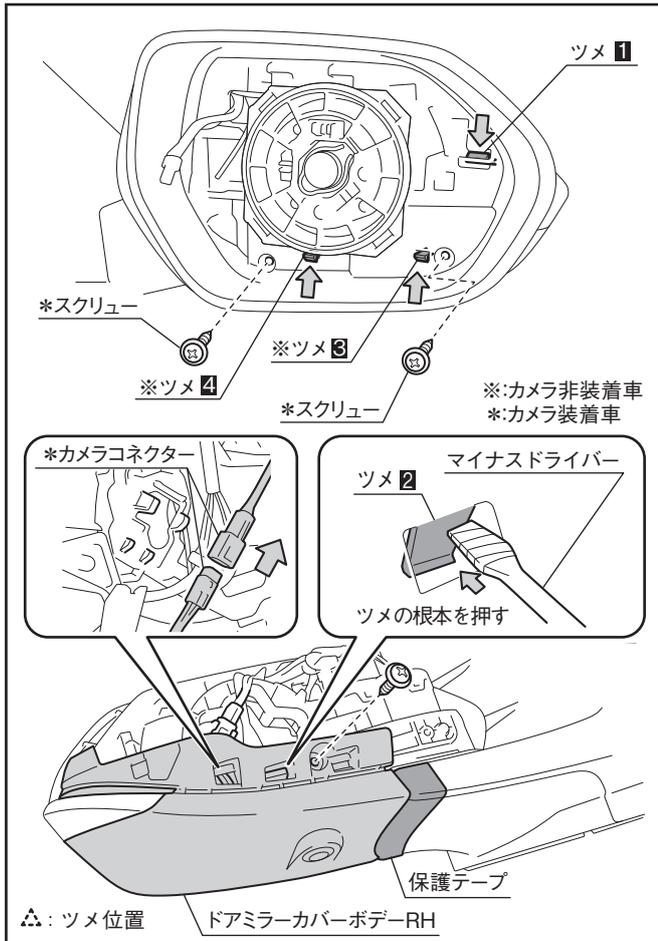


ドアミラー ASSY RH の取りはずし

1. ドアミラーハーネスの乳白色コネクター及びクランプ (2箇所) の嵌合をはずす。
2. スクリュー (3本) 及びツメの嵌合をはずし、ドアミラー ASSY RH を取りはずす。

注意

落下防止の為、必ずドアミラー ASSY を手で保持して作業を行ってください。

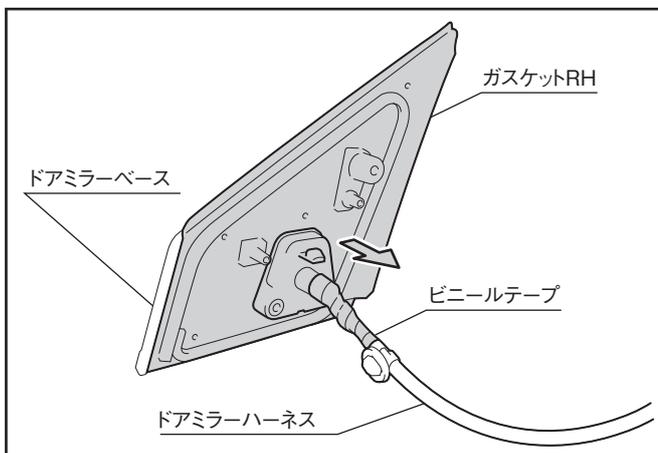


ドアミラーカバーボデー RH の取りはずし

1. 図に従い、ドアミラーカバーボデー RH 周辺に傷付き防止用の保護テープを貼り付ける。
2. 図に従い、ドアミラーカバーボデー RH の車両前方からスクリュウをはずす。
3. カメラ非装着車は、ツメ 1~4 を左図の矢印の方向に押しながら嵌合をはずし、ドアミラーカバーボデー RH を取りはずす。
4. カメラ装着車は、スクリュウ (2 本) をはずし、ツメ 1~2 を左図の矢印の方向に押しながら嵌合をはずす。
5. カメラ装着車は、カメラコネクターの接続をはずし、ドアミラーカバーボデー RH を取りはずす。

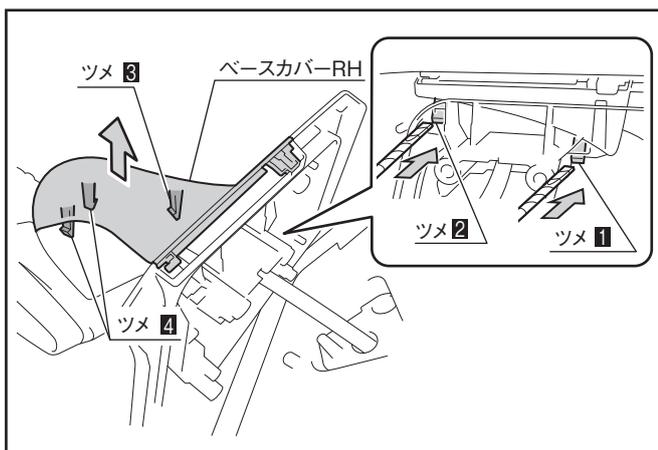
注意

ドアミラーカバーボデーは再使用する為、無理に引っ張ってツメを破損させたり、意匠面に傷を付けないよう慎重に作業してください。



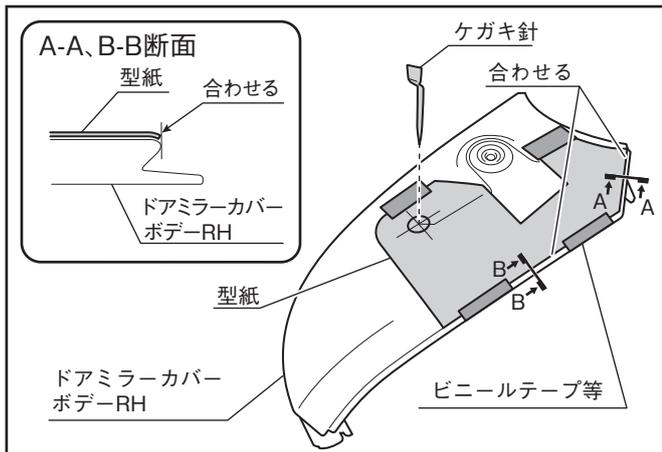
ガスケット RH の取りはずし

1. ドアミラーハーネスをガスケット RH に固定しているビニールテープを剥がす。
2. ドアミラーベースからガスケット RH をはずす。



ベースカバー RH の取りはずし

1. 図に従い、ベースカバー RH のツメ 1~2 を左図の矢印の方向に押しながら嵌合をはずす。
2. 図に従い、ベースカバー RH を左図の矢印の方向へ引いて、残りのツメ (3箇所) 3~4 の嵌合をはずしベースカバーを取りはずす。



穴開け位置のマーキング

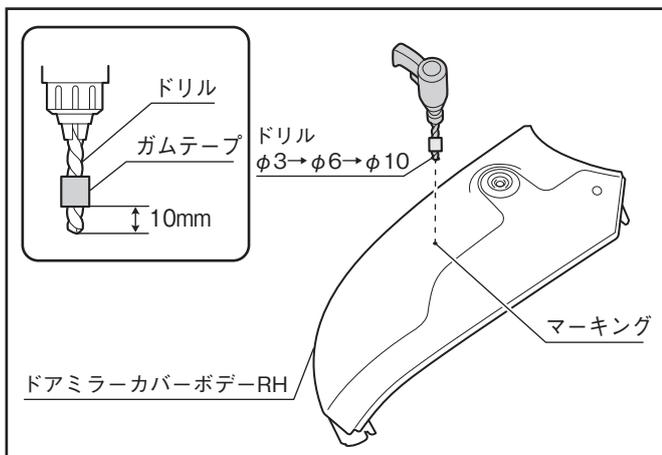
1. 型紙をカットする。
2. 左図に従い、ドアミラーカバーボデー RH に型紙を合わせ、ビニールテープ等で貼り付け固定する。
3. 型紙の穴開け中心をケガキ針等でマーキングする。
4. 型紙をはずす。

穴開け加工

1. マーキング位置を指定されたサイズに、ドリルで穴開け加工する。

下穴 (φ 3) ⇒ (φ 6) ⇒ 本穴 (φ 10)

2. 加工した穴をヤスリなどで仕上げる。

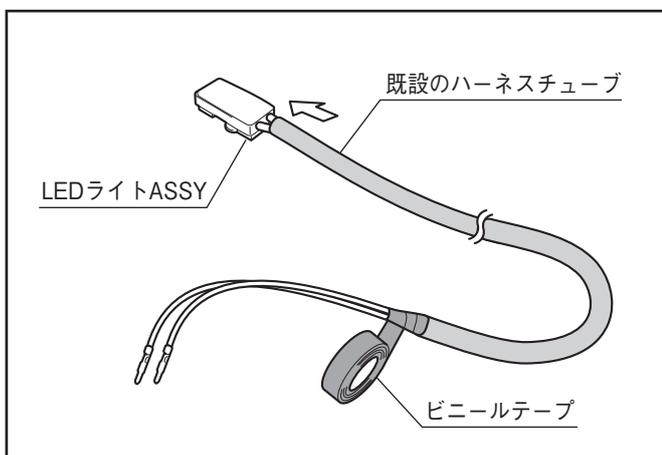


⚠ 注意

- (1) ドリル使用時は、必ず保護めがねを着用してください。
- (2) ドリル使用時は、必ず手袋等はずしてください。

注意

- (1) 車両部品傷付き防止の為、ドリル先端から約 10mm の位置にストッパーとなるようにガムテープを巻いてください。
- (2) 穴開け加工時、ドリルは加工面に対して垂直にして作業してください。
- (3) 切粉などは、掃除機を使用して除去してください。

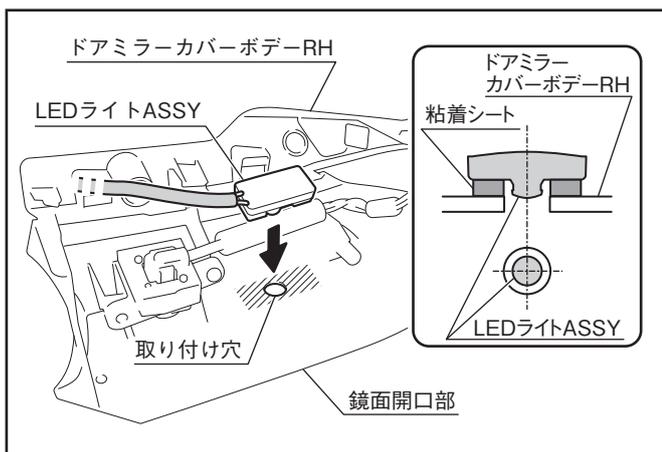


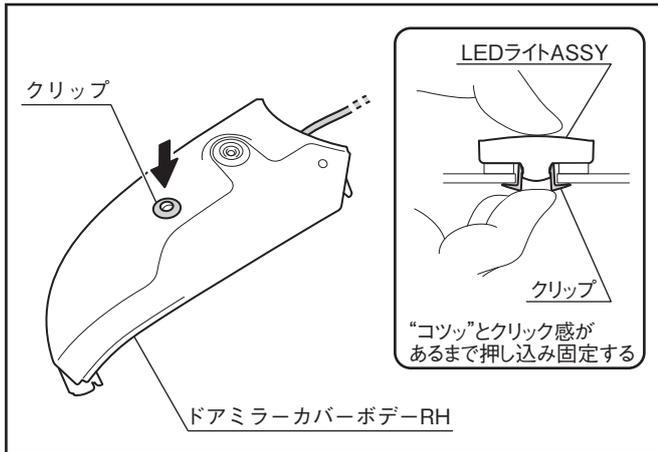
LED ライト ASSY の取り付け

注意

LED ライト ASSY には直接 12V を入力しないでください。

1. LED ライト ASSY の既設ハーネスチューブを LED ライト側によせ、先端をビニールテープで仮固定する。
2. LED ライト ASSY 貼り付け面の汚れや油分を脱脂剤等で拭き取る。
3. 粘着シートの離型紙を剥がし、LED ライト ASSY を加工した取り付け穴に、鏡面開口部に平行でハーネスが車両内側を向くように位置を合わせて軽く圧着し、仮止めする。

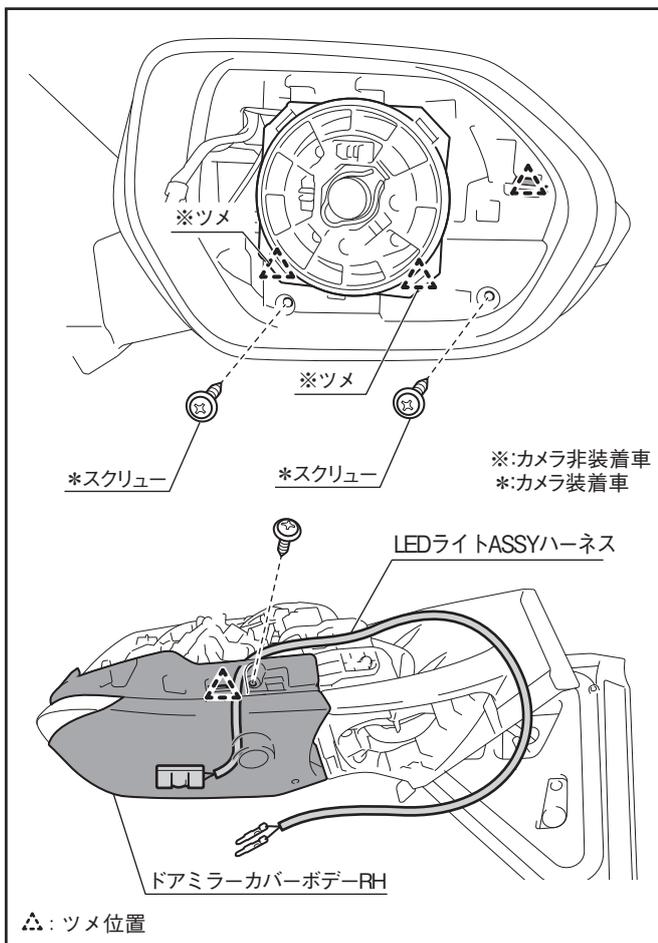




4. ドアミラーカバーボデー RH に仮止めした LED ライト ASSY を裏側から押さえ、表側からクリップを“コツ”とクリック感があるまで押し込み固定する。

注意

LED ライト ASSY が取り付け穴の中心になるように位置を決め、クリップを真っ直ぐ押し込んでください。

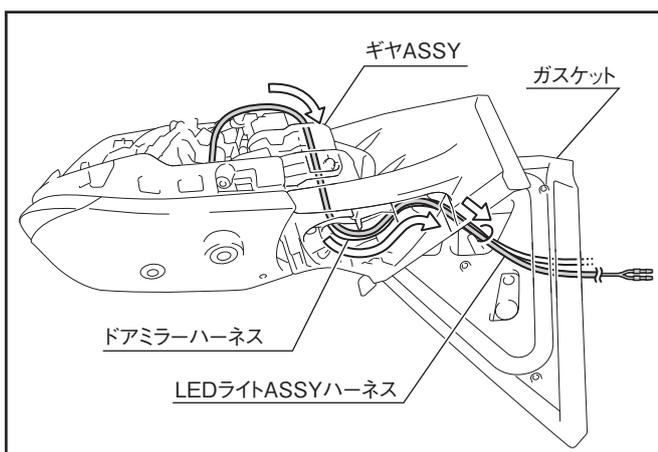


ドアミラーカバーボデーの復元

1. カメラ非装着車は、ドアミラーカバーボデー RH のツメ (4箇所) を嵌合させる。
2. カメラ装着車は、ドアミラーカバーボデー RH のツメ (2箇所) を嵌合させ、スクリュー (2本) を取り付ける。
3. スクリュー (1本) で、ドアミラーカバーボデー RH を復元する

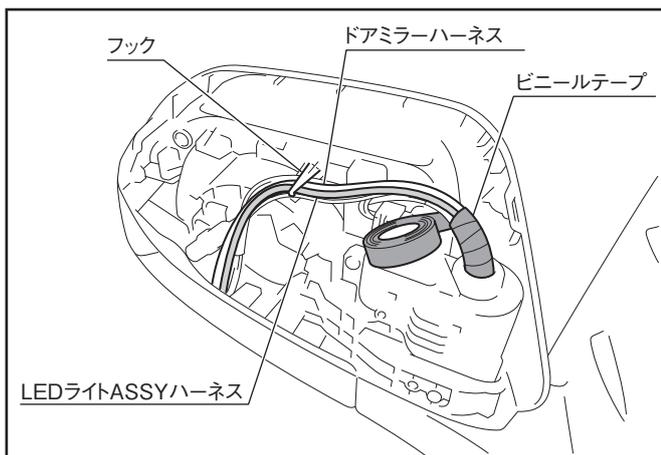
注意

- (1) LED ライト ASSY ハーネスは、左図に示す位置を通し、ドアミラーカバーボデー RH とドアミラーボデー RH の隙間から引き出してください。
- (2) LED ライト ASSY ハーネスの噛み込みがないことを確認してください。

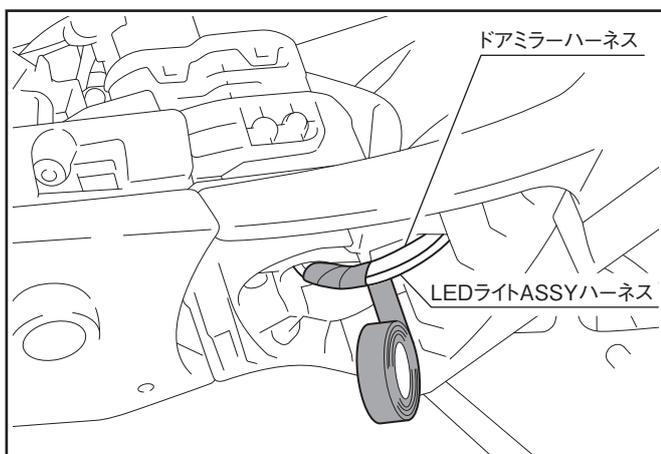


LED ライト ASSY ハーネスの配線

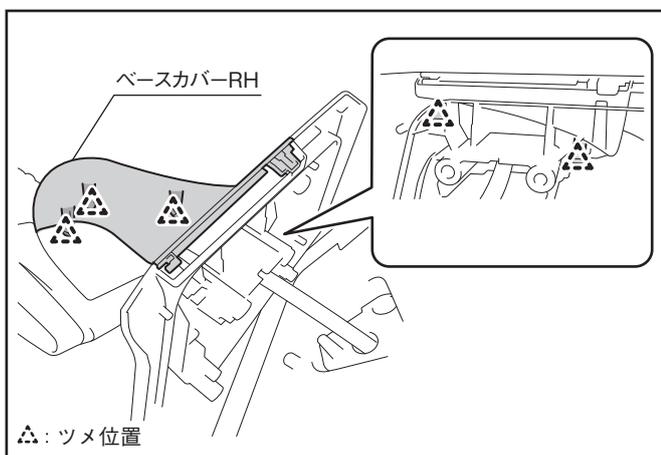
1. 図に従い、LED ライト ASSY ハーネスをドアミラーハーネスに沿ってギヤ ASSY の中を通し、ガスケットまでたるみが無くなるまで引き出す。



2. 図に従い、LED ライト ASSY ハーネスをフックに掛ける。
3. 図に従い、LED ライト ASSY ハーネスをドアミラーハーネスにビニールテープで固定する。

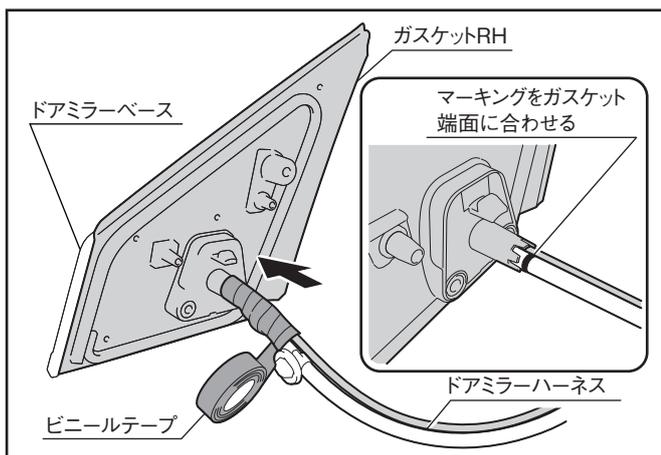


4. 図に従い、LED ライト ASSY ハーネスをドアミラーハーネスにビニールテープで固定する。



ベースカバー RH の復元

1. ツメ (5箇所) を嵌合させて、ベースカバー RH を復元する。

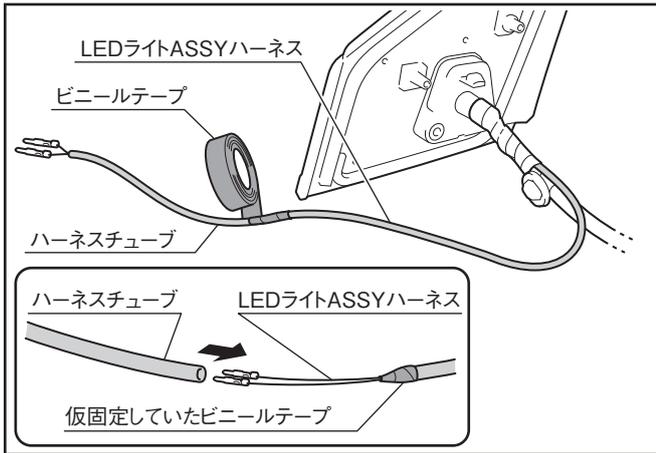


ガスケットの復元

1. ドアミラーベースにガスケット RH を復元する。
2. ドアミラーハーネスのマーキングをガスケット端面に合わせる。
3. ドアミラーハーネスと LED ライト ASSY ハーネスをまとめて、ガスケット RH にビニールテープで固定する。

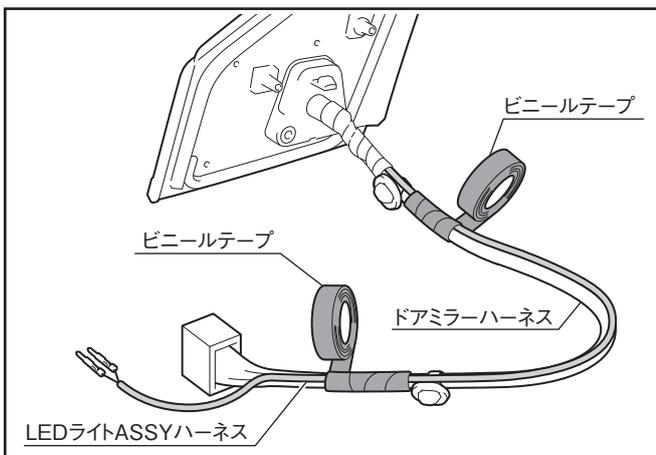
注意

異音を防止する為、ビニールテープは強く確実に巻いてください。



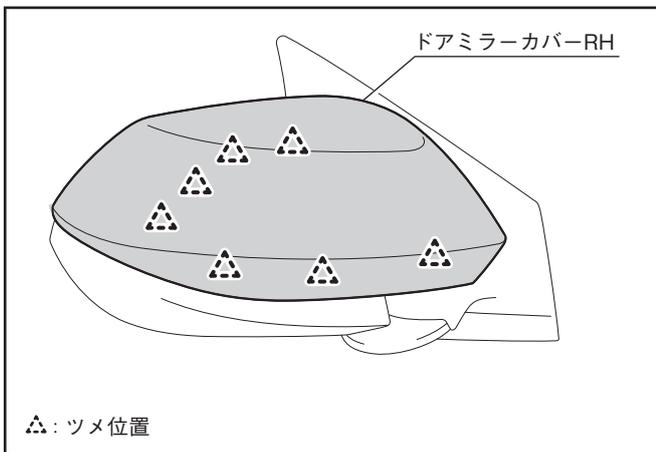
ハーネスチューブの取り付け

1. LED ライト ASSY ハーネスから仮固定したビニールテープを剥がす。
2. LED ライト ASSY ハーネス先端にハーネスチューブを取り付け、ビニールテープで固定する。



LED ライト ASSY ハーネスの固定

1. LED ライト ASSY ハーネスをドアミラーハーネスにビニールテープで固定（2箇所）する。

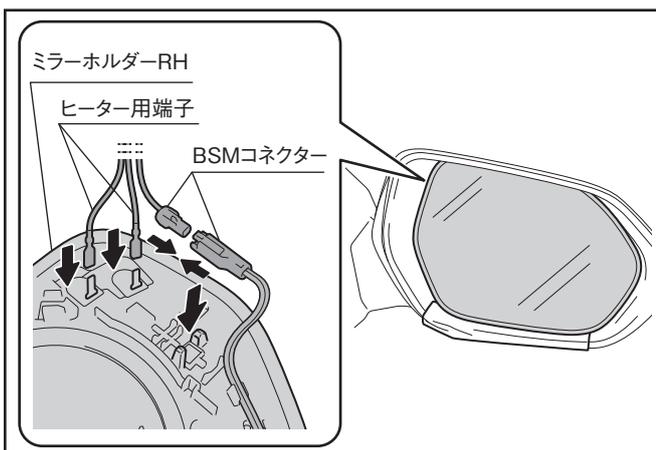


ドアミラーカバー RH の取り付け

1. ドアミラーカバー RH を正しい取り付け位置に仮合わせする。
2. ツメ（7箇所）を嵌合させて、ドアミラーカバー RH を取り付ける。

注意

脱落の恐れがある為、ドアミラーカバー RH のツメ（7箇所）が確実に嵌合し、周囲に隙間や段差が無いことを確認してください。

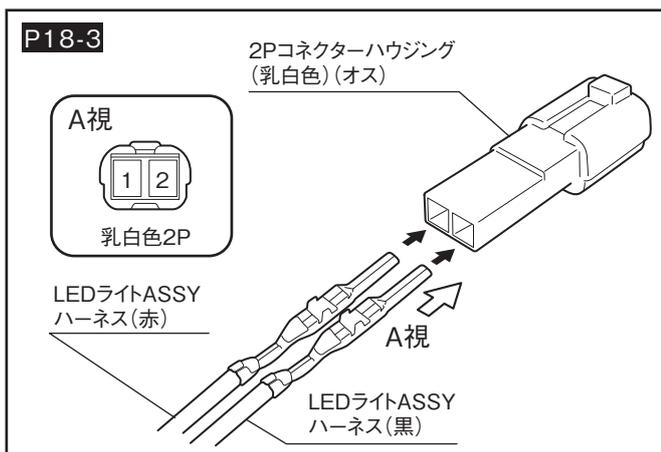
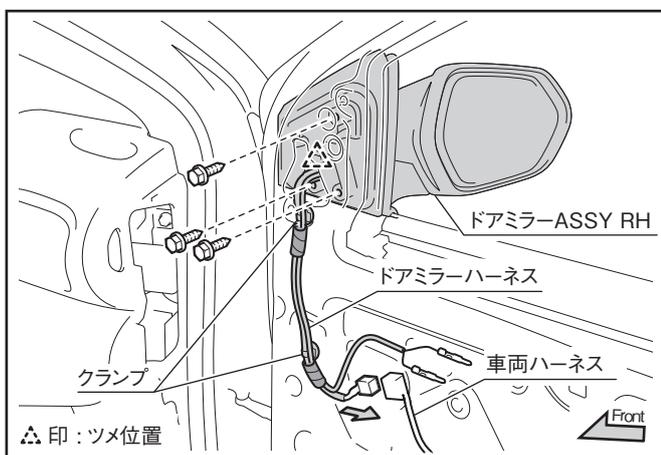
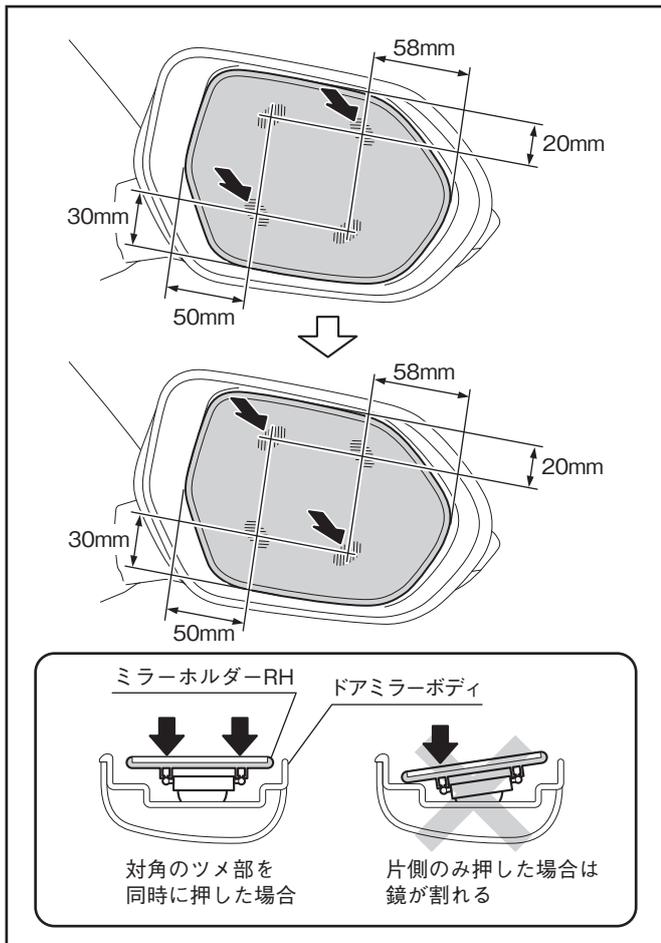


ミラーホルダー RH の取り付け

1. BSM 装着車は、BSM コネクター（オス）とコネクター（メス）を接続し、ミラーホルダー裏面のコネクター固定部に取り付ける。
2. ミラーヒーター装着車は、ヒーター用端子（2本）を接続する。

アドバイス

ヒーター用端子は、どちらの向きで接続しても問題ありません。



- プレートピボットをドアミラーボデー開口部と平行にする。
- ミラーホルダー RH 裏のツメとプレートピボットの嵌合位置 (4箇所) を合わせる。
- ミラーホルダー RH 裏のツメ (2箇所) に相当する位置 (図示斜線部) を同時にパチンと音がするまで押す。

注意

- ミラーホルダーが動かないように、必ず対角線上の2箇所を同時に押してください。
- ミラーホルダーを嵌合させる場合は、必ず指示位置を押してください。プレートピボットを傾けた状態で押したり、ミラーホルダー裏のツメ位置から離れた部分を押しすと、鏡面部が割れる場合があります。
- 鏡面部に指紋や汚れを付けないよう布手袋をするか、きれいな布を当てて鏡面部を押してください。特にレインクリアリングミラー装着車の場合、鏡面部に汚れが付着すると、取り付けて直ぐに親水機能を発揮できなくなります。
- ツメの嵌合が固い場合は、ツメ部を人肌程度 (約 40℃) にドライヤーで温めて作業を行ってください。(ツメの嵌合が固いまま押すとツメが破損し、正規に取り付かなくなる恐れがあります。)

- ミラーホルダー裏の残りのツメ (2箇所) に相当する位置 (図示斜線部) を同時に押してツメを確実に嵌合させる。

ドアミラー ASSY RH の復元

- ツメを嵌合させ、スクリュー (3本) でドアミラー ASSY RH を復元する。
締め付けトルク 9.0 ~ 14.7 N・m
- ドアミラーハーネスのコネクター及びクランプ (2箇所) を接続する。

注意

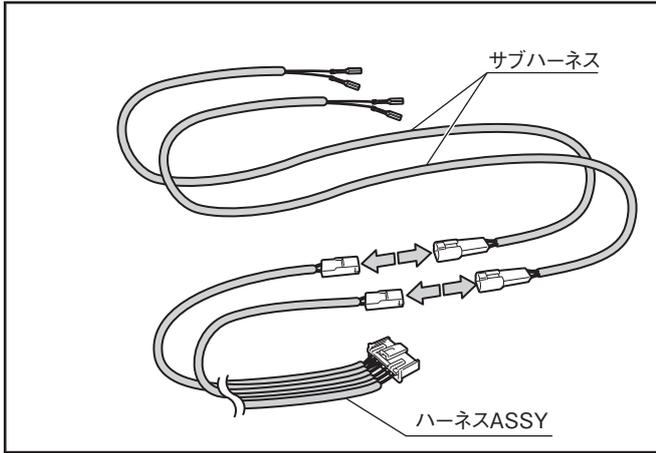
落下防止の為、必ずドアミラー ASSY を手で保持して作業を行ってください。

- 図に従い、付属の 2P コネクターハウジング乳白色 (オス) に LED ライト ASSY の端子を挿入する。
: 赤色コード → 1 番
: 黒色コード → 2 番

注意

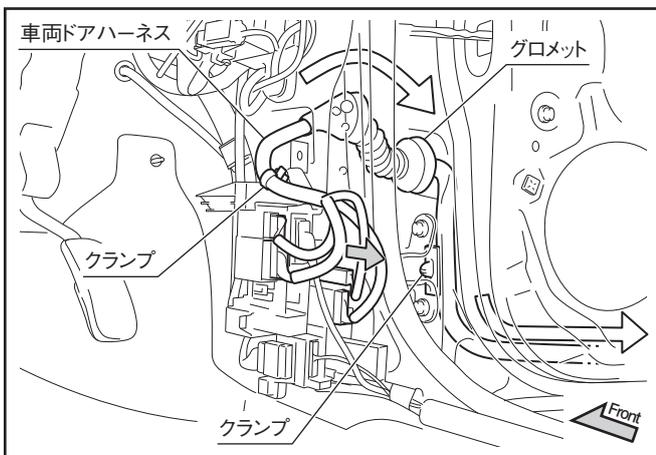
端子の挿入場所を間違えると、正常に作動しません。線色とコネクター形状を確認の上、指定位置に挿入してください。

配線作業



サブハーネスの切り離し

1. ハーネス ASSY の中間コネクタ（乳白色 2P）の接続をはずし、ハーネス ASSY からサブハーネス（2本）を切り離す。

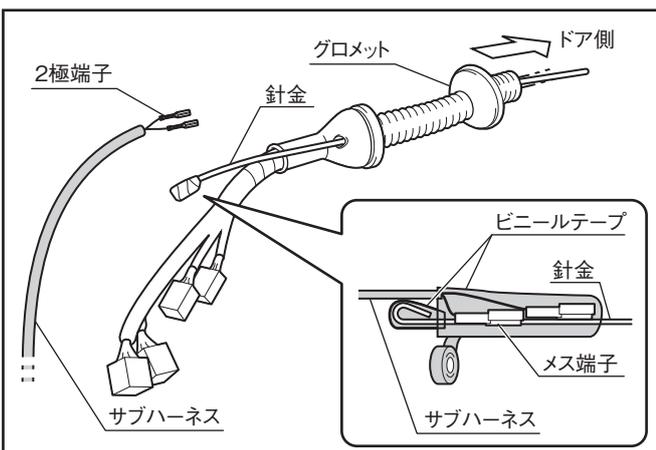
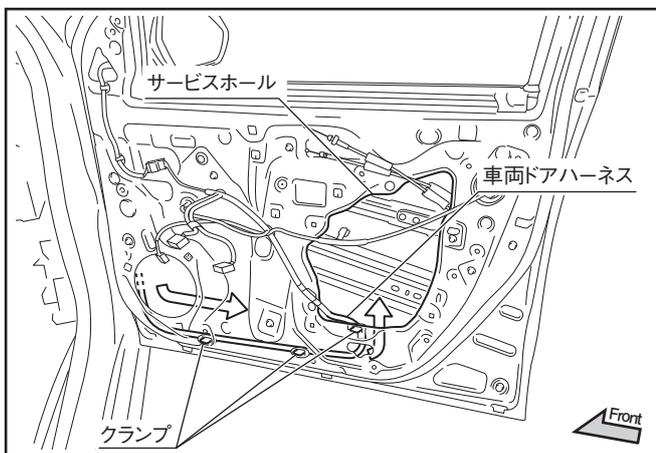


アドバイス

本ページ「フロントドアの仮配線」から 22 ページ「フロントドアパネルの固定」までは、LH 側（助手席側）も同様に作業を行ってください。

フロントドアの仮配線

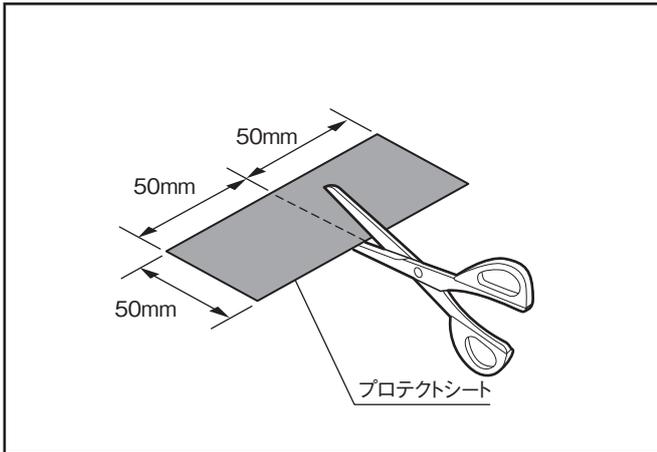
1. 右カウルのコネクタブロックから、車両ドアハーネスのコネクタをすべてはずす。
2. 車両ドアハーネスのクランプ（2箇所）及びグローメットの嵌合をはずし、車両ドアハーネスをドア側に引き込む。
3. 車両ドアハーネスのクランプ（3箇所）の嵌合をはずし、車両ドアハーネスをサービスホールから取り出す。



4. 針金の先端を折り曲げ、ビニールテープでテーピングする。
5. 先端をテーピングした針金を、グローメットの室内側スリットからドア側に通す。
6. サブハーネスの2極端子を、重ならないように位置をずらして針金にビニールテープでテーピングする。
7. 針金をドア側に引いて、サブハーネスの2極端子をグローメット内に通す。

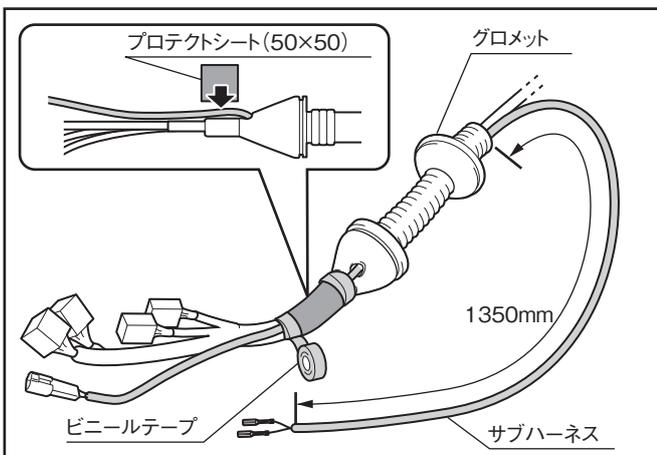
注意

サブハーネスをグローメット内に通す際は、グローメットを破損させたり、端子を変形させないように充分注意してください。

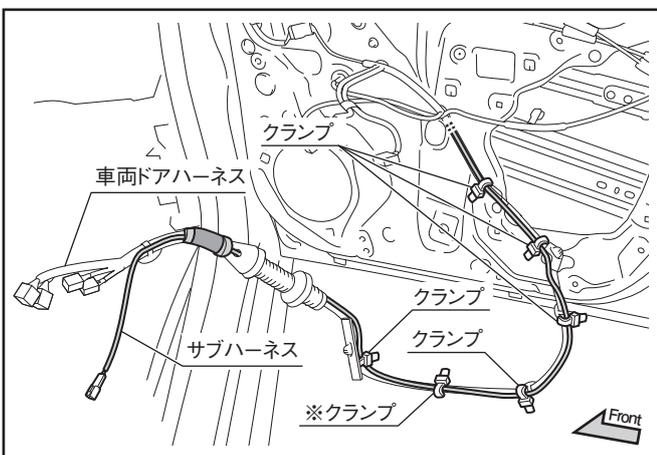


フロントドアパネルの固定

1. 図に従い、プロテクトシートをカットする。



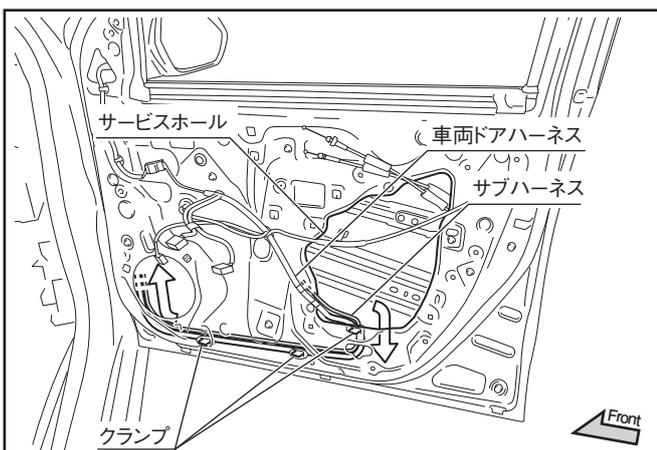
2. 針金はずし、2極端子をグローメットのドアパネル側へ1350mm引き出す。
3. 図に従い、サブハーネスとボデーパネルが直接干渉しないようにサブハーネスの上からカットしたプロテクトシート(50×50mm)を貼り付ける。
4. プロテクトシートの両サイドをビニールテープで巻く。



5. 図に従い、サブハーネスを車両ドアハーネスにクランプで固定(6箇所)する。

アドバイス

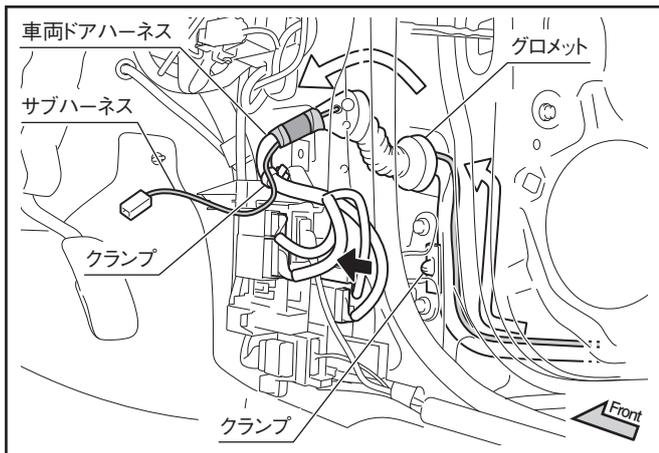
図に※で示すクランプは、車両クランプ間の中央に固定してください。



6. 車両ドアハーネス及びサブハーネスをドア内に配線し、車両クランプを復元する。

注意

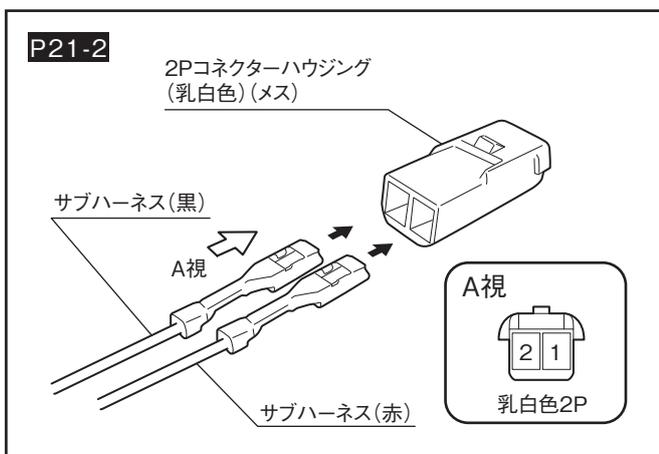
- (1) 車両ドアハーネス及びサブハーネスをドア内に引き込む際は、ハーネス及びグローメットをねじらないよう充分注意してください。
- (2) 復元後、サブハーネスが左図に示すサービスホールのエッジに干渉している場合は、干渉しない位置に調整してください。



7. 車両ドアハーネス及びサブハーネスを車室内に配線し、グロメット及び車両クランプを復元する。

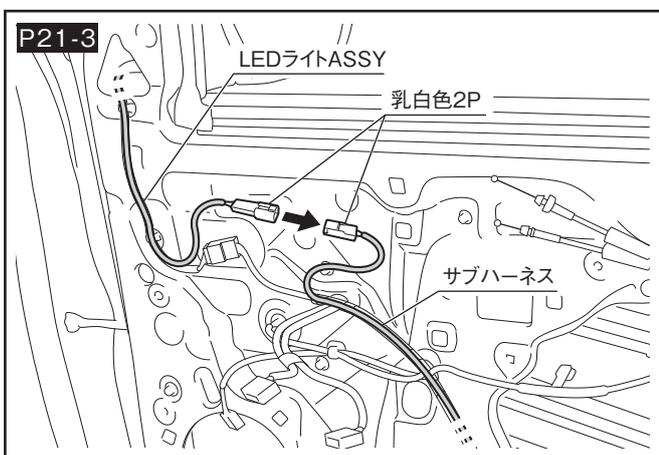
注意

- (1) 車両ドアハーネス及びサブハーネスを車室内に引き込む際は、ハーネス及びグロメットをねじらないよう充分注意してください。
- (2) 正しく復元できている場合、グロメットの△マークが上を示します。必ず確認してください。

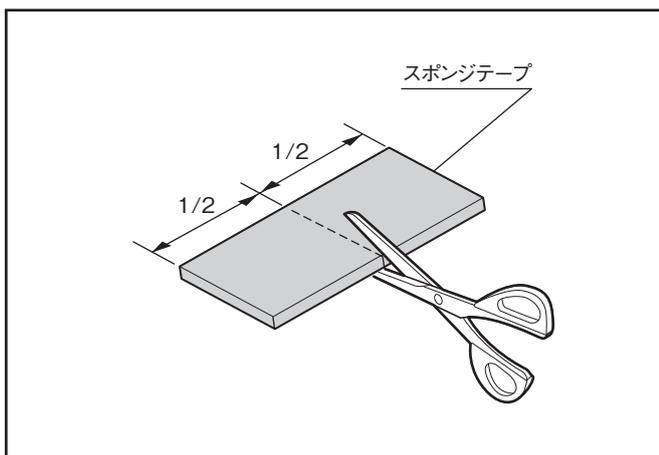


8. 図に従い、付属の2Pコネクタハウジング乳白色 (メス) にサブハーネスの端子を挿入する。

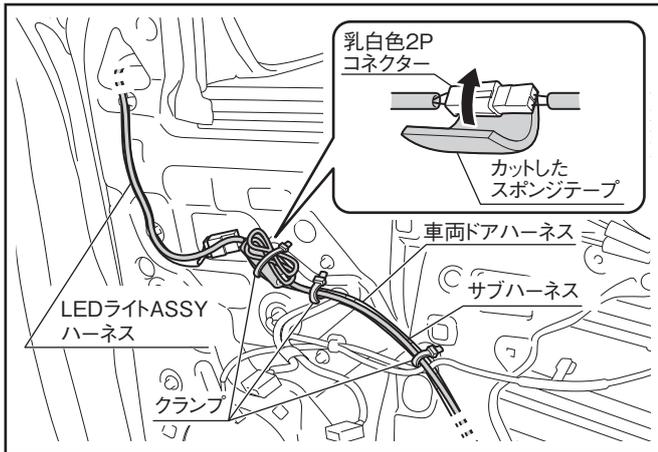
- : 赤色コード→1番
- : 黒色コード→2番



9. 図に従い、LEDライトASSYとサブハーネスの乳白色2Pコネクタを接続する。



10. 図に従い、ハサミでスポンジテープ (3枚) を1/2にカットする。



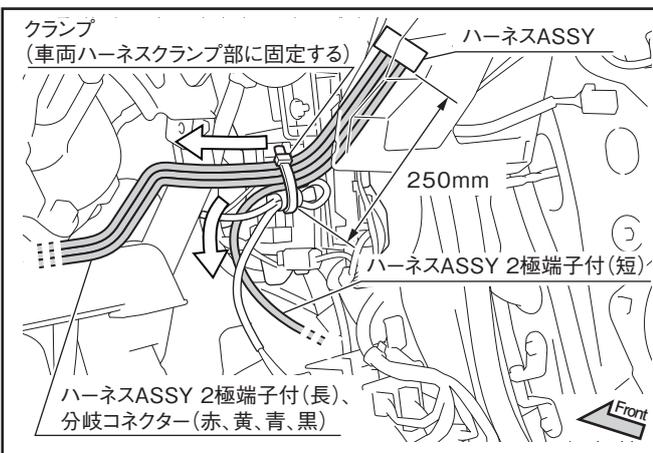
11. 図に従い、接続した 2P コネクタにカットしたスポンジテープを貼り付ける。
12. 図に従い、サブハーネスを車両ドアハーネスにクランプで固定 (2箇所) する。
13. 図に従い、LED ライト ASSY ハーネスとサブハーネスの余長を束ね、車両ドアハーネスにクランプで固定する。

ハーネスの仮配線

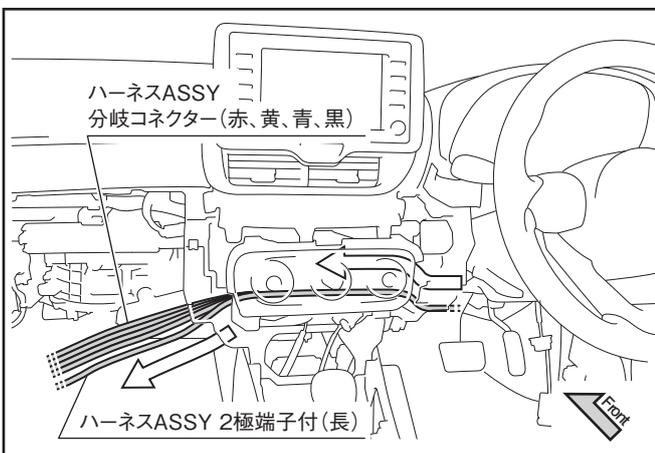
1. 図に従い、ハーネス ASSY を車両ハーネスクランプ部にクランプで固定する。

注意

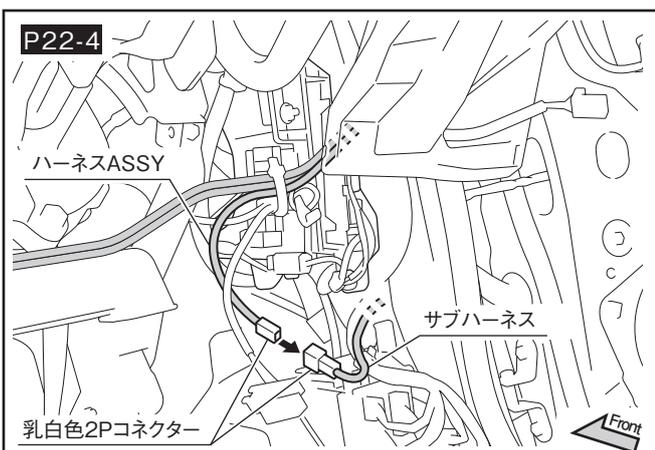
クランプの固定位置に車両ハーネスが無い場合は、クランプ穴を使用して固定してください。



2. 図に従い、ハーネス ASSY の 2 極端子付ハーネス (短) を運転席カウルサイド付近へ仮配線する。
3. 図に従い、ハーネス ASSY の分岐コネクタ付・+ B (赤)、IG (黄)、CTY (青)、GND (黒) 及びハーネス ASSY の 2 極端子付ハーネス (長) をヒーターダクト上面に沿って、インパネ中央に仮配線する。

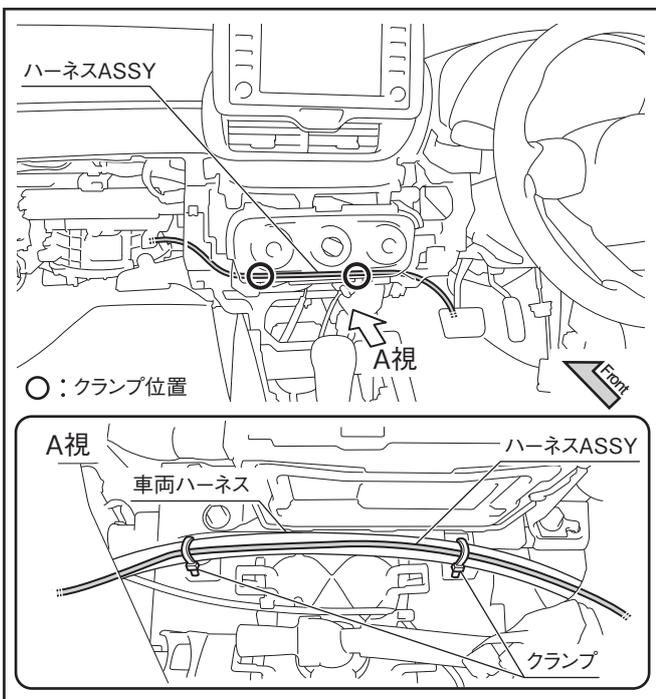
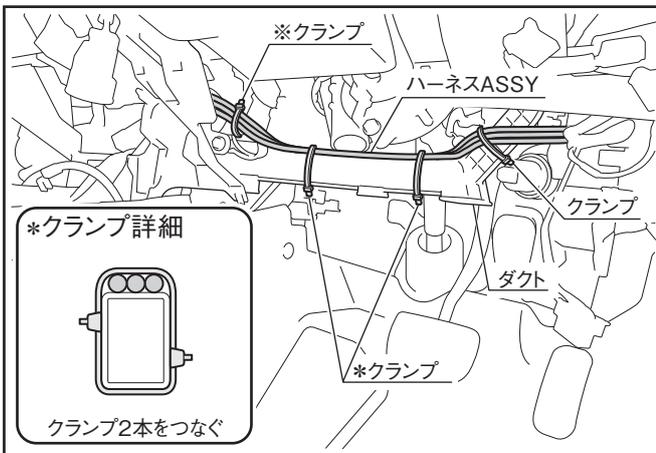
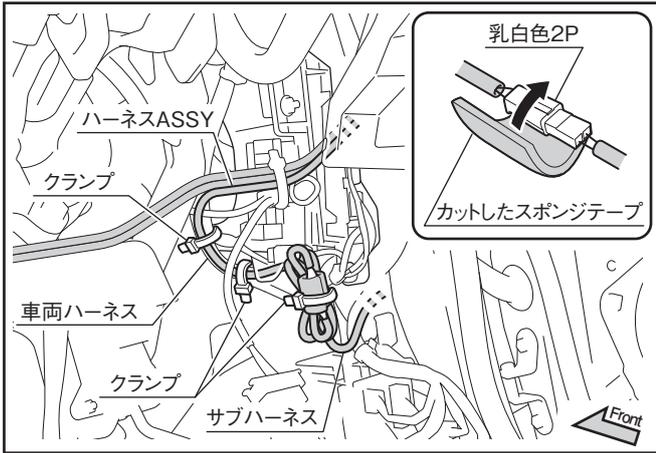


4. 図に従い、ハーネス ASSY の分岐コネクタ付・+ B (赤)、IG (黄)、CTY (青)、GND (黒) 及びハーネス ASSY の 2 極端子付ハーネス (長) を助手席まで仮配線する。



サブハーネスの接続 (運転席側)

1. ハーネス ASSY 及びサブハーネスの乳白色 2P コネクタを接続する。



運転席側の固定

1. 図に従い、ハーネス ASSY を車両ハーネスにクランプで固定 (2箇所) する。
2. 乳白色 2P コネクターにカットしたスポンジテープを巻き付ける。
3. 図に従い、ハーネス ASSY とサブハーネスの余長を束ね、車両ハーネスにクランプで固定する。
4. 図に従い、ハーネス ASSY をダクトのブラケットにクランプで固定する。
5. 図に従い、ハーネス ASSY をダクトに 2 本をつないだクランプ (*) で固定 (2箇所) する。
6. 図に従い、ハーネス ASSY を車両ハーネスにクランプで固定する。

注意

図中※で示すクランプの固定位置に車両ハーネスが無い場合は、クランプ穴を使用して固定してください。

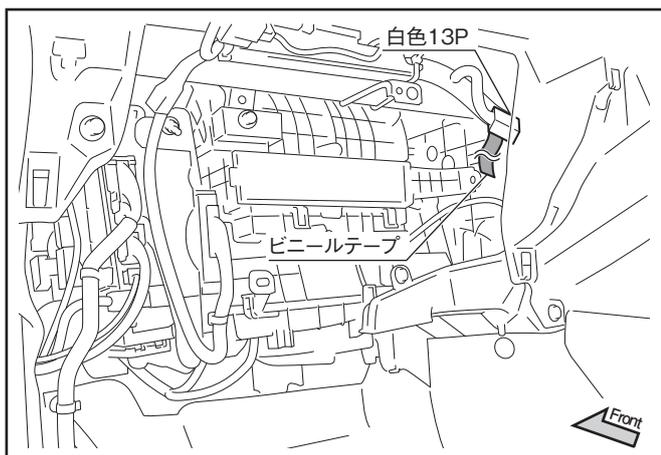
車両ハーネスもクランプ穴も無い場合は、アスピレーターホースに固定してください。その際、クランプを強く締めすぎてアスピレーターホースが変形しないように注意してください。

インパネ中央の固定

1. 図に従い、ハーネス ASSY を車両ハーネスにクランプで固定 (2箇所) する。

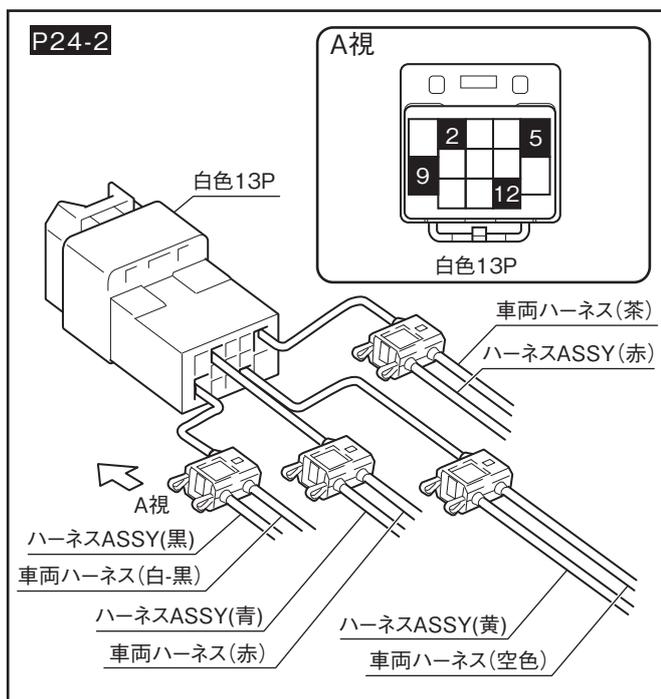
注意

図に示すクランプの固定位置に車両ハーネスが無い場合は、クランプ穴を使用して固定してください。



分岐コネクタの接続

1. 図に従い、車両ハーネスに巻かれたビニールテープをはずし、白色 13P コネクタを取り出す。



2. 白色 13P コネクタ (オス) にハーネス ASSY の分岐コネクタを接続する。

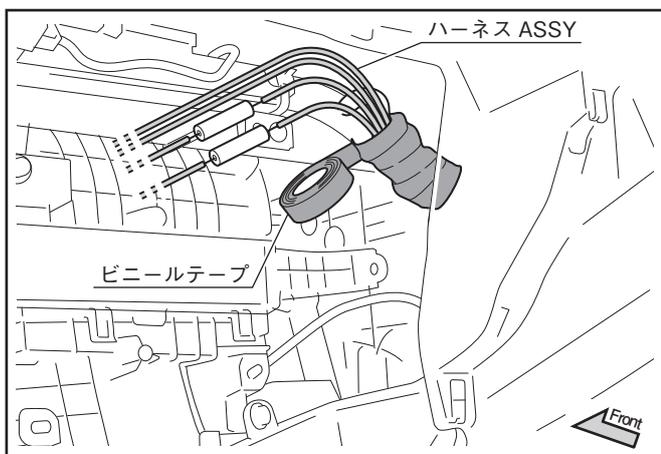
車両：2 番コード (赤) ←用品：青コード

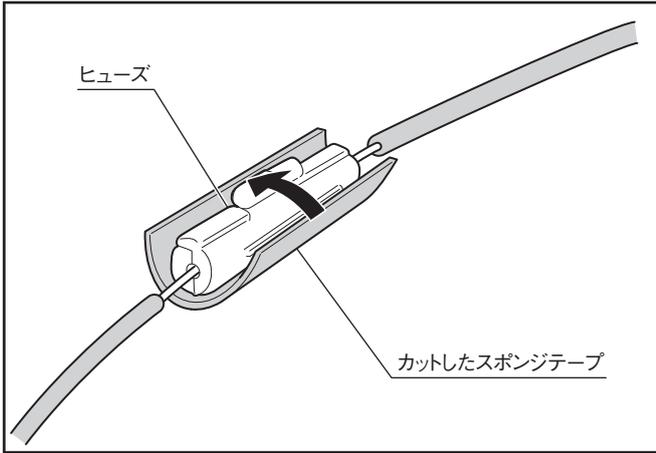
車両：5 番コード (茶) ←用品：赤コード

車両：9 番コード (白・黒) ←用品：黒コード

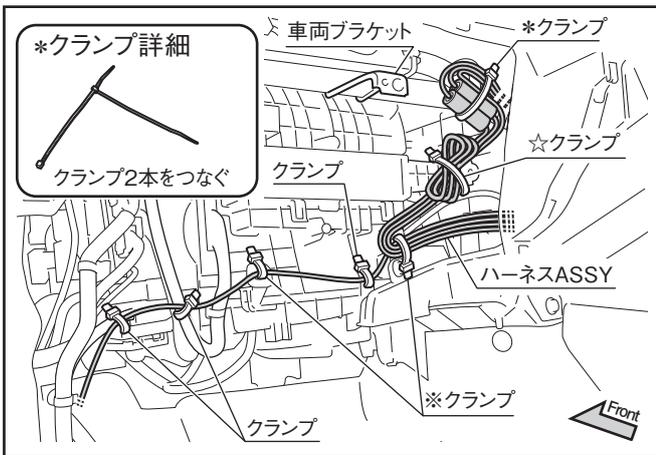
車両：12 番コード (空色) ←用品：黄コード

3. 図に従い、白色 13P コネクタ及び分岐コネクタをビニールテープで固定する。





4. カットしたスポンジテープをヒューズ (2箇所) に貼り付ける。

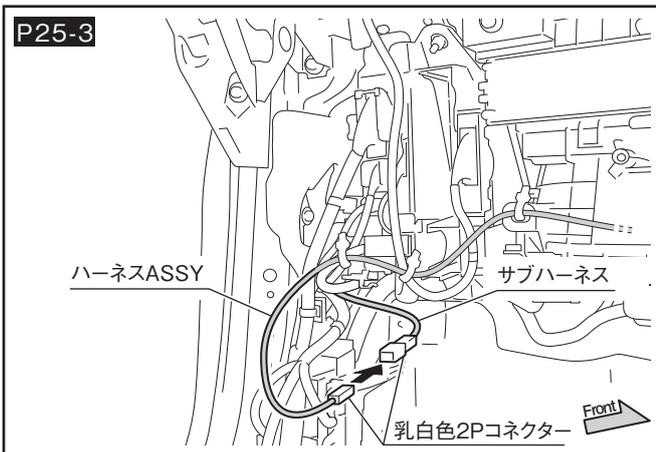


助手席側の固定

1. 図に従い、ハーネス ASSY を車両ハーネスに2本をつないだクランプ (*) で固定する。
2. 図に従い、ハーネス ASSY をクランプで固定 (5箇所) する。
3. 図に従い、ハーネス ASSY の余長を束ね、フロア ASSY のブラケット部にクランプ (☆) で固定する。

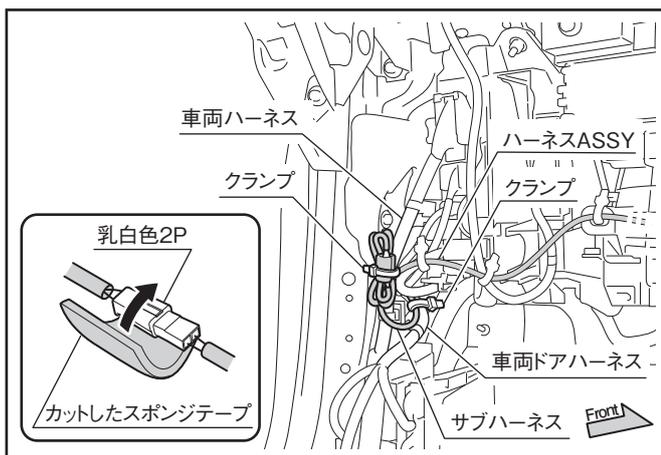
注意

- (1) 車両ブラケットのエッジとハーネスが干渉しないように固定してください。
- (2) 図中※で示すクランプの固定位置に車両ハーネスが無い場合は、クランプ穴を使用して固定してください。

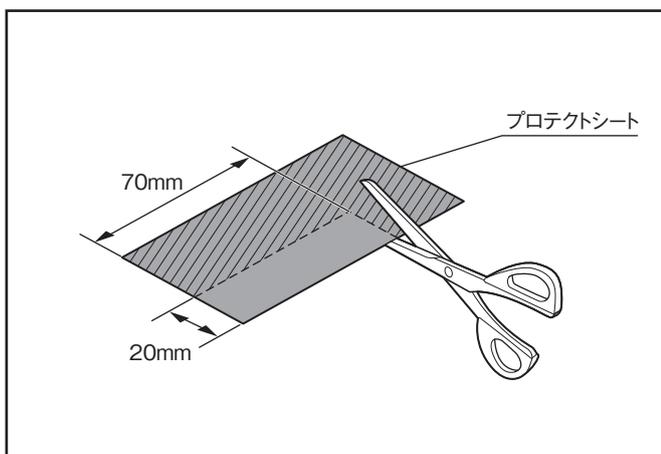


サブハーネスの接続 (助手席側)

1. ハーネス ASSY 及びサブハーネスの乳白色 2P コネクターを接続する。

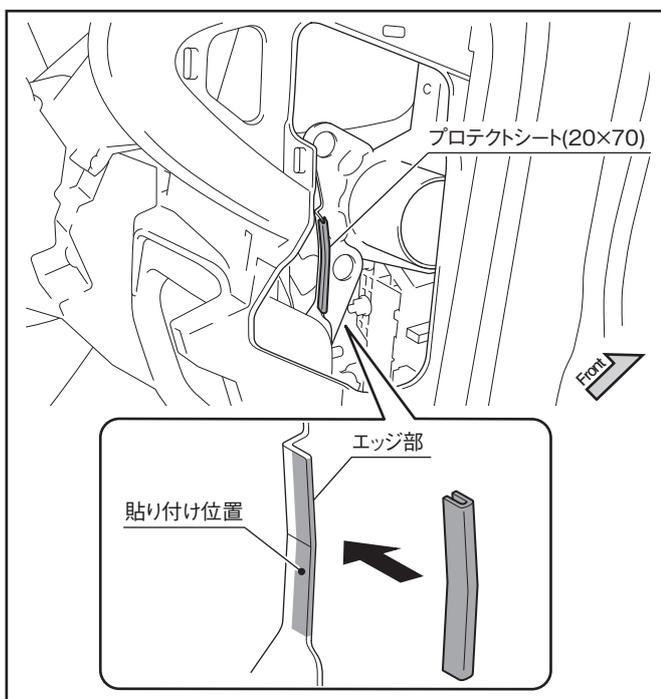


2. 乳白色 2P コネクターにカットしたスポンジテープを巻き付ける。
3. 図に従い、サブハーネスを車両ドアハーネスにクランプで固定する。
4. 図に従い、ハーネス ASSY とサブハーネスの余長を束ね、車両ハーネスにクランプで固定する。

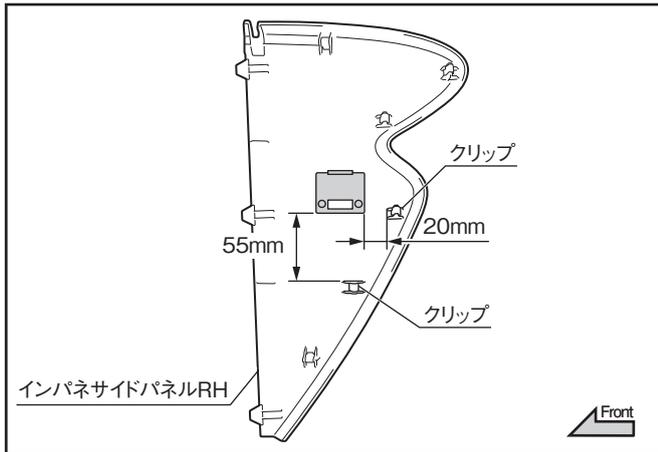


コントローラーの取り付け

1. 図に従い、プロテクトシートをカットする。



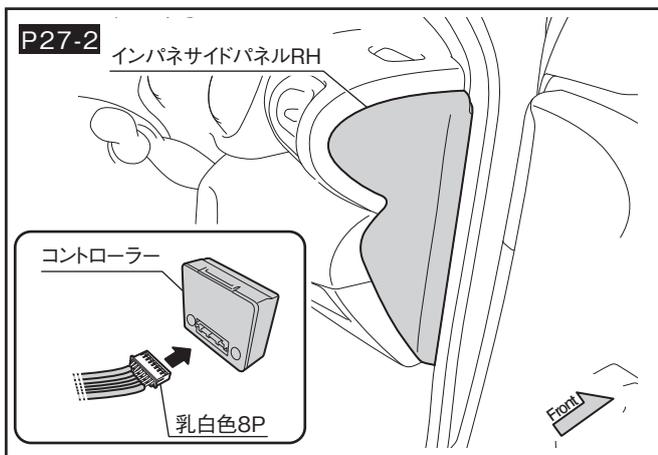
2. 図に従い、貼り付け面の汚れや油分を脱脂剤等で拭き取り、ラインホースメントのエッジ部にカットしたプロテクトシート (20 × 70mm) を貼り付ける。



3. 図に従い、コントローラー貼り付け位置の油や汚れを脱脂剤等で拭き取る。
4. 図に従い、コントローラーの離型紙を剥がしインパネサイドパネルRHに貼り付ける。

注意

図を参照して、コントローラーの貼り付け位置やコネクターの向きに注意して貼り付けてください。



5. コントローラーにハーネス ASSY の乳白色 8P コネクターを接続する。
6. インパネサイドパネルRHを復元する。

作動確認

1. 取り付けの確認

作動確認の前に、配線や取り付けに異常がないことを確認してください。

2. 作動前確認

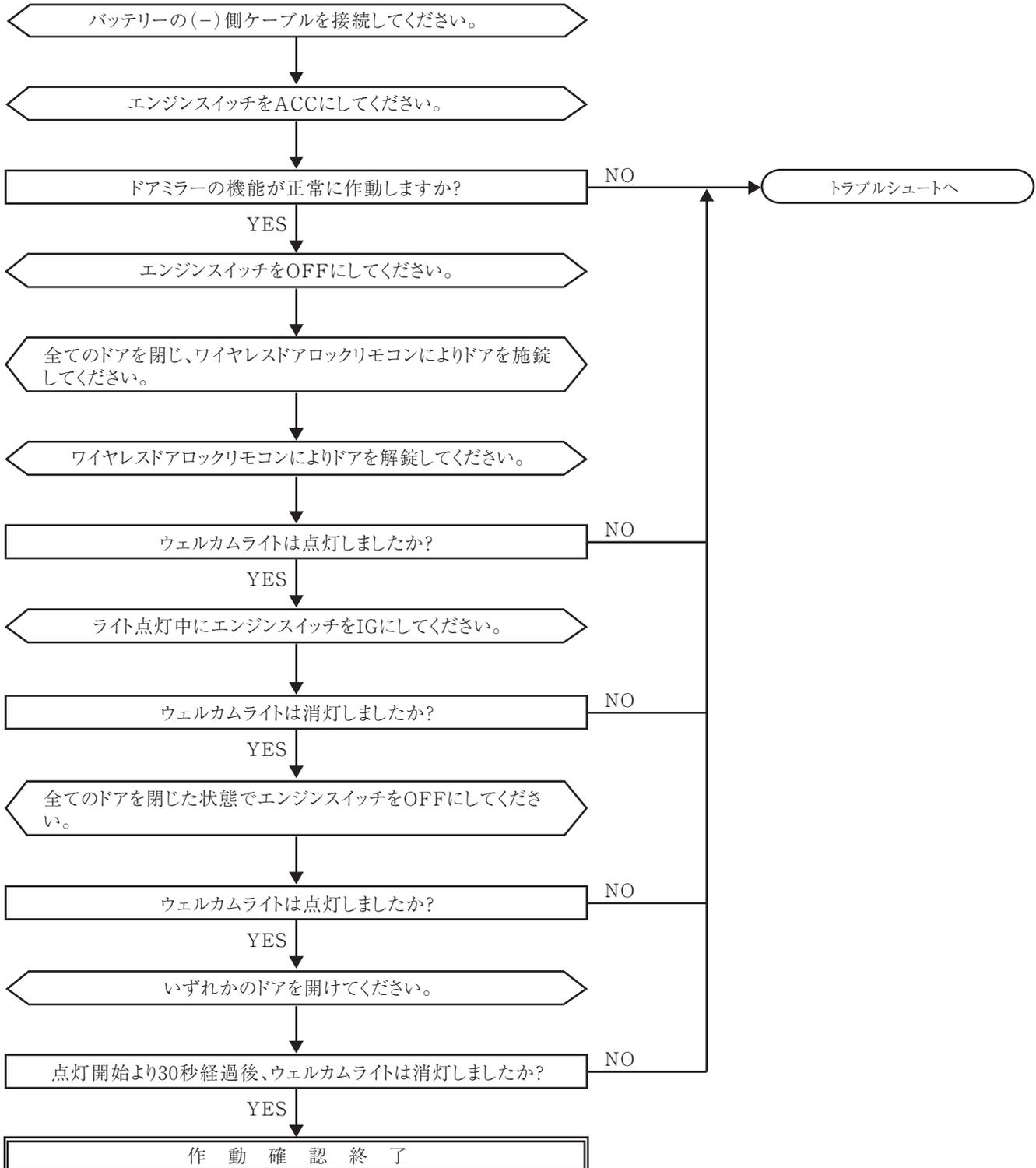
室内灯のメインスイッチと連動してライトが強制点灯する為、ドア連動スイッチをOFFの状態に行ってください。

3. 作動確認

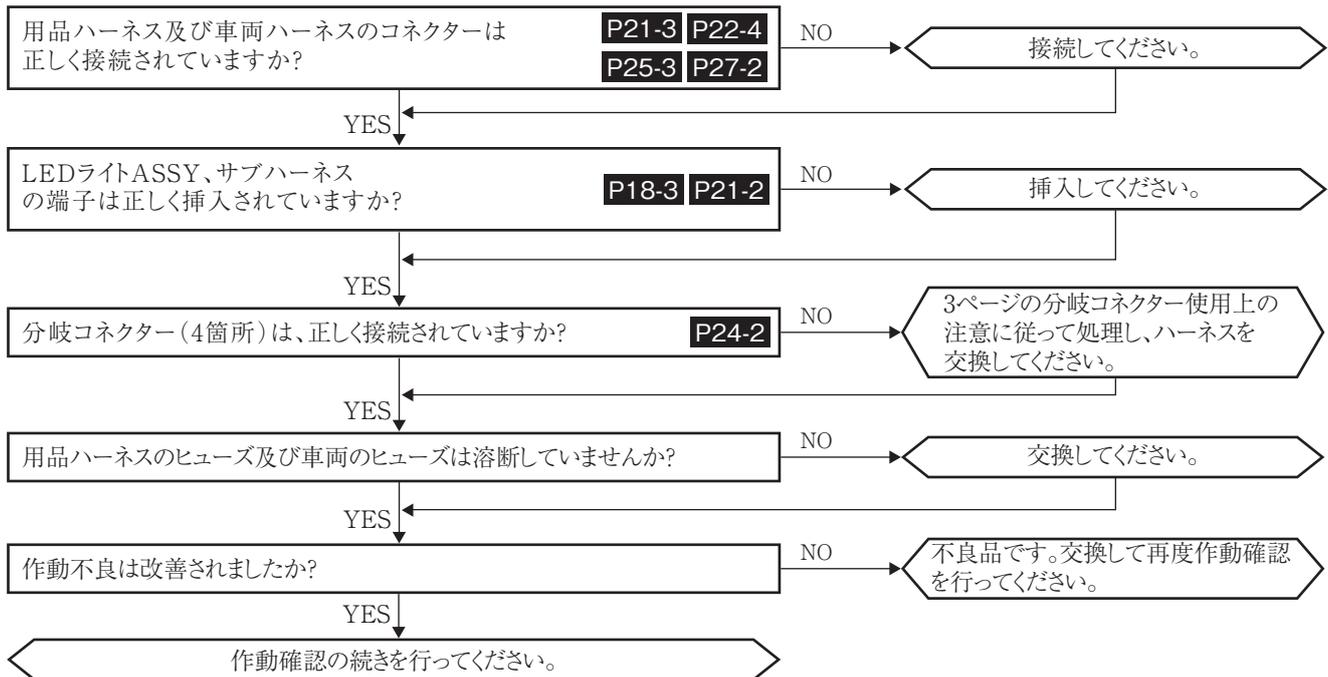
以下の手順に従い、作動確認を行ってください。

また、作動不良が発生した場合は、トラブルシュートに移り、点検を実施してください。

- ・パワーウィンドウスイッチ及びリモコンミラースイッチを車両ハーネスに仮接続する。
- ・スマートスタートシステム装着車はエンジンスイッチを車両ハーネスに仮接続する。
- ・室内照明消灯時間調節がOFFになっていないこと。



トラブルシュート



復元作業

「作動確認」完了後、取りはずした車両部品を下記の点に注意し、元通りに取り付けてください。

注意

復元作業は、車両ハーネス及び用品ハーネスの噛み込みや、車両部品の損傷に充分注意してください。

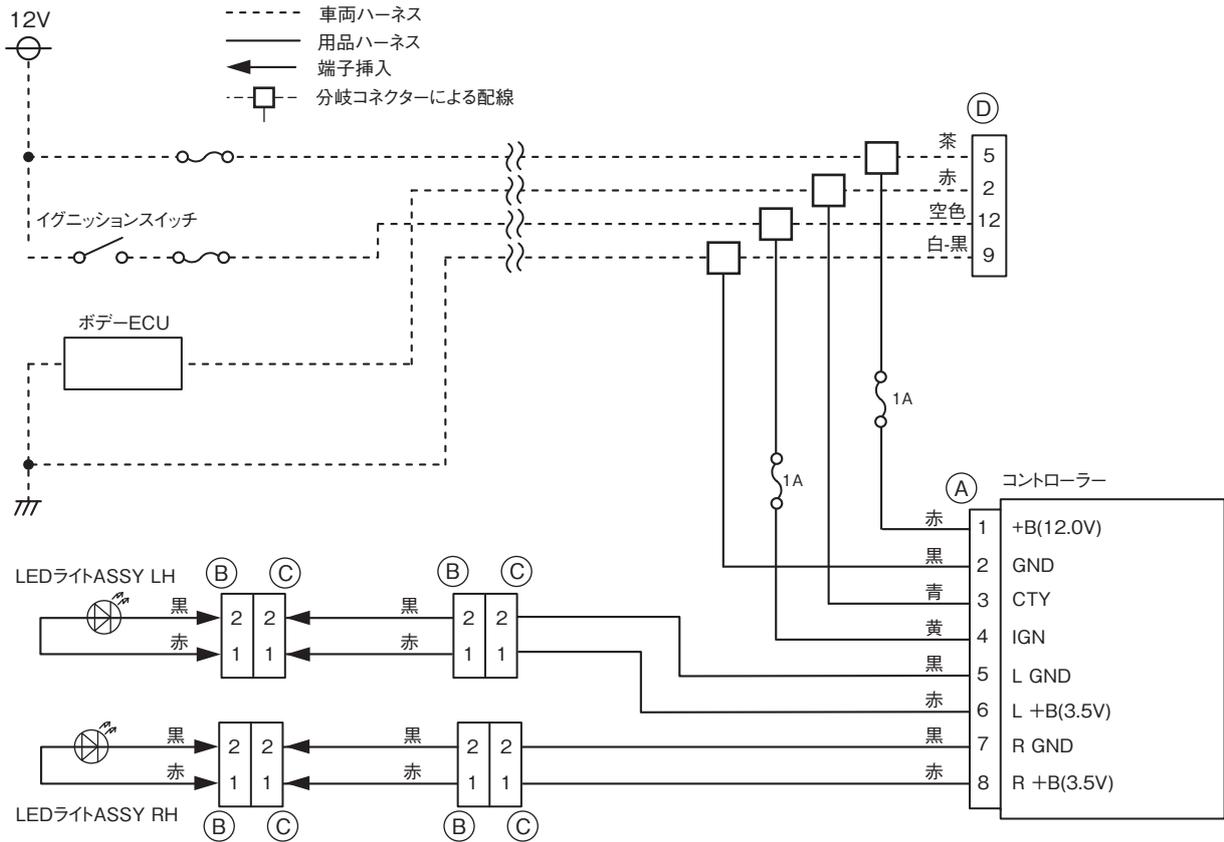
バッテリー復元時の注意事項

バッテリー復元作業終了後に、車両システムによっては初期化が必要な場合があります。
車両修理書を参考に初期化作業を行ってください。
※車両システムの初期化には、GTS+等のツールが必要な場合があります。

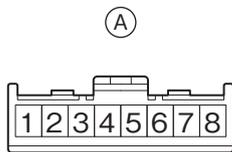
最終確認

1. ハーネス類の噛み込み及び車両部品の取り付けミスがないかも一度確認してください。
2. ドアミラー・ドアロック・パワーウィンドウ等、電気系統に異常がないか確認してください。

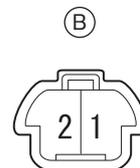
配線図



コネクタ番号



P27-2

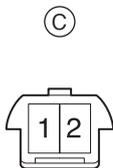


P18-3

P21-3

P22-4

P25-3

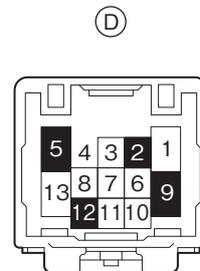


P21-2

P21-3

P22-4

P25-3



(分岐コネクタによる配線)

P24-2